

RUGBY

TEIKYO UNIV.
SPORTS OFFICIAL
YEARBOOK 2025

TEIKYO UNIVERSITY SPORTS OFFICIAL YEARBOOK 2025 RUGBY



帝京大学ラグビー部



RUGBY
TEIKYO UNIV.
2025 Spring Game





GENERAL MANAGER INTERVIEW

スタジアムでの声援が
学生たちの励みになります

〔部長〕

浪越 一喜

NAMIKOSHI Itsuki

TEIKYO RUGBY RESULT & SCHEDULE 2025

RESULT 2025年度 大学春季大会 星取表

	帝京大学	明治大学	早稲田大学	東海大学	東洋大学	大東文化大学	勝点	順位
帝京大学	—	○31-0 5T3G	●35-36 5T5G	○111-0 17T13G	○66-13 10T8G	○95-0 15T10G	26	1
明治大学	●0-31	—	○45-12 7T5G	○47-0 7T6G	○64-7 10T7G	○60-14 10T5G	25	2
早稲田大学	○36-35 5T4G	●12-45 2T1G	—	○73-29 11T9G	○52-19 8T6G	○57-26 9T6G	24	3
東海大学	●0-111	●0-47	●29-73 5T2G	—	○33-32 5T4G	○55-40 9T5G	14	4
東洋大学	●13-66 1T1G2PG	●7-64 1T1G	●19-52 3T2G	●32-33 6T1G	—	○75-17 11T10G	11	5
大東文化大学	●0-95	●14-60 2T2G	●26-57 4T3G	●40-55 6T5G	●17-75 3T1G	—	5	6

SCHEDULE 2025年度 関東対抗戦 Aグループ

	早稲田大学	帝京大学	明治大学	慶應義塾大学	青山学院大学	筑波大学	立教大学	日本体育大学
早稲田大学	—	11/2 14:00 秩父宮	12/7 14:00 国立	11/23 14:00 秩父宮	10/26 14:00 夢の島	10/11 16:00 大和	9/28 18:00 秩父宮	9/13 13:00 月寒
帝京大学	11/2 14:00 秩父宮	—	11/16 14:00 秩父宮	11/30 13:00 熊谷	10/12 13:00 帝京大G	10/26 14:00 足利ガスグラウンド	9/13 15:00 駒沢	9/27 18:00 秩父宮
明治大学	12/7 14:00 国立	11/16 14:00 秩父宮	—	11/2 11:30 秩父宮	9/27 15:30 秩父宮	9/14 16:00 Ksスタ	10/26 11:30 足利ガスグラウンド	10/11 11:30 大和
慶應義塾大学	11/23 14:00 秩父宮	11/30 13:00 熊谷	11/2 11:30 秩父宮	—	9/13 16:00 秋葉台	9/28 15:30 秩父宮	10/11 13:00 森エンジニアリング学生スタジアム	10/26 11:30 夢の島
青山学院大学	10/26 14:00 夢の島	10/12 13:00 帝京大G	9/27 15:30 秩父宮	9/13 16:00 秋葉台	—	12/6 14:00 熊谷B	11/9 14:00 スパアース&トリックフィールド	11/24 13:00 熊谷
筑波大学	10/11 16:00 大和	10/26 14:00 足利ガスグラウンド	9/14 16:00 Ksスタ	9/28 15:30 秩父宮	12/6 14:00 熊谷B	—	11/22 14:00 秩父宮	11/9 11:30 スパアース&トリックフィールド
立教大学	9/28 18:00 秩父宮	9/13 15:00 駒沢	10/26 11:30 足利ガスグラウンド	10/11 13:00 森エンジニアリング学生スタジアム	11/9 14:00 スパアース&トリックフィールド	11/22 14:00 秩父宮	—	12/6 11:30 熊谷B
日本体育大学	9/13 13:00 月寒	9/27 18:00 秩父宮	10/11 11:30 大和	10/26 11:30 夢の島	11/24 13:00 熊谷	11/9 11:30 スパアース&トリックフィールド	12/6 11:30 熊谷B	—

※日程・会場は予定となっており、変更になる可能性があります。

昨年度、帝京大学ラグビー部は『全国大学ラグビーフットボール選手権大会』におきまして、4年連続13度目の優勝を果たしました。多大なるご支援、ご声援を賜りましたことに、厚く御礼申し上げます。

昨年度は対抗戦での敗戦もあり、多くの方々にご心配をおかけしたかと存じます。昨年度の学生たちも日々、努力と精進を重ねておりましたが、秋の段階ではまだ「ワンチーム」になり切れていなかったのかもしれない。結果論かもしれませんが、対抗戦での敗戦がチーム覚醒のためのよいきっかけとなり、学生たちのさらなる頑張りへとつながったように思います。

今年度も大学日本一をめざし、大町佳生主将を中心に精進を続ける学生たちをどうか温かく見守っていただけたらと存じます。

私は部長就任以来、思い続けていることがあります。それは「スタンドの赤い面積を大きくしたい（スタジアムで帝京を応援してくださる人の数を増やしたい）」というものです。大学選手権など大きな試合になればなるほど、どうしても伝統校と呼ばれる大学の声援も大きくなります。そんな中、少しでも帝京の応援を増やしたい。

私が私の仕事のひとつだと思っております。

昨年度の決勝戦はそんな思いが少しは実ったのではないかと、スタンドで応援してくださいる方々と心をつなぐことができました。正確な数は分かりませんが、以前と比べますと明らかに赤い面積は広くなり、スクラム時などの「帝京コール」は相手の伝統校にもけつして引けを取らない大きな声になっていました。優勝祝賀会では、学生たちから「帝京コールで背中を押していただいた」「大きな声援が力になって、良いプレーができた」という声が多く聞かれました。

今年度も、ぜひとも学生たちの背中を赤のパワーと大きな声援で後押ししていただけるよう、多くの方々にスタジアムに足を運んでいただきたいと思います。また、可能であれば決勝戦だけでなく、対抗戦や大学選手権の初戦から彼らの姿をご覧いただき、熱い声援を送っていただけたら、学生たちにも大きな励みとなるに違いありません。

同時に彼らの頑張りから感じる感動、白熱した試合の興奮、選手たちとの一体感、試合後の充実感など、観戦してくださった方々にも、きっと何か得るものがあるはずです。学生たちへの応援を通じてそんな体験をしていただけたらと思います。

今年度の大町佳生主将、吉田有吾副将の二人は偶然私のゼミに所属する学生で、卒論研究など普段からよくコミュニケーションを取れる関係にあります。今のところ特に私から何かを言うことはありませんし、今後もないことを願いますが、私のゼミ生だからこそ、二人のリーダーたちにはある意味、厳しく接していきたいと思っています。

繰り返しになりますが、皆様にはぜひ学生たちの成長ぶりを継続的に見ていただきたいと思えます。そのためにも、可能な限り、スタジアムに足をお運びいただき、学生たちに激励の声を送っていただけたらと思います。

また、試合に出ていない多くの学生たちが試合会場でのようなサポートをしているのか、その活動一つひとつが、チームに良い効果をもたらしているのかなどにも着目していただけるとありがたいと思います。

今年度も部員、スタッフ一丸となって頑張っております。どうか変わらぬご支援、ご声援をお願いいたします。



【監督】

相馬 朋和 SOMA Tomokazu

1977年生まれ。神奈川県大和市出身。東京高校時代に高校日本代表を経験し、岩出雅之監督就任の年に帝京大学へ入学。卒業後は三洋電機(のちパナソニック、現・埼玉ワイルドナイツ)に入社。日本代表として『ラグビーワールドカップ2007』にも出場。代表キャップ数は24。2014年、現役を引退し、パナソニックワイルドナイツのコーチに就任。2021年10月、帝京大学ラグビー部のコーチに就任。2022年、監督に就任。

DIRECTOR INTERVIEW

「尊敬のジャージ」をめざして ——応援されるチームであり続けるために

優勝チームにふさわしい、尊敬される存在になってほしい。

昨シーズンは厳しい戦いの中、試行錯誤を続けながらも最後は大学日本一の座を獲得した。その経験はチーム、そして相馬監督自身をも大きく成長させてくれた。それを経た今シーズンは、どんな戦いぶりを見せてくれるのだろうか。

チームも私も成長できた昨シーズン

昨シーズンは本当にいろいろなことがありました。それ以前の比較的順調だったシーズンとは違い、厳しい状態から大学日本一になることができたことで、チームとしても得るものは大きかったです。私自身にとっても非常に大きな一年間だったと思います。

学生たちは本当に厳しい練習を毎日繰り返していました。それは最後にグラウンドにいた23人だけではありません。スタンドから心が震えるような大きな声援を送っていた学生たちも同様です。いま思い出しても、熱いものが込み上げてきます。けっして順風満帆なシーズンではない中、試行錯誤しながら辿り着いたからこそ、あのような一体感が生まれたのでしょうか。今シーズンも成功も失敗も、楽しいこ

とも苦しいことも、みんな味わい、乗り越えていけるようなシーズンにしたいと考えております。

私自身も、昨シーズン、岩出雅之先生(同部顧問)からとても大きなものを教えていただいたと思っています。それは「失敗やミスやできないことをどう評価するか」というものです。いま起こったミスは成功につながるミスなのか、つながらないミスなのか。その基準を明確にして学生たちに伝え続けるようになりました。

それまでの私は、成功にはけっしてつながらないミスを許していたり、成功につながるミスなのに単なるミスとして処理してしまったりしていました。岩出先生が示してくださった基準を自分なりに明確化して学生たちに伝えることで、 unnecessary 甘えが消えて、学生たちが全力で取り組む空気が生まれるようにな

りました。もし10年後に過去を振り返るような機会があったとしたら、昨シーズンの経験がターニングポイントだったと語るのではないのでしょうか。それほど素晴らしいシーズンでした。

学内でも応援される存在に

今年の四年生は公式戦の出場経験が少ない学生がほとんどです。ポジションが確約されている四年生は、おそらく一人もいないと思います。その状況だからこそ、シーズンの最初に私から四年生たちに「全員が尊敬のジャージを着せてもらえるような取り組みを、一年間やっていこう」という話をしました。

尊敬のジャージとは、周囲の人間が「この人にこそ着てほしい」と思う、目には見えないジャージです。ラグビーではよく、試合に出る23人が着る背番号23番までのジャージとは別に、応援する側が背番号24番のジャージを着たつもりで選手と同じ気持ちで戦おうという考え方があります。この24番のジャージも目には見えませんが、これは自分の意志で着ることができます。それに対して、尊敬のジャージは周囲の人からの尊敬がないと着ることができません。周囲から尊敬されるような行動を四年生が率先してやっていこ

をする遠い存在ではなく、同じ教室で一緒に学んでいる仲間がたまたまラグビーをやっているから応援に行くという関係性を、多くの学生と築いてほしいと思っています。そのために、グラウンドでの頑張りだけでなく、学内でも頑張っている姿を見せ、交流を深めながら、応援される人になってほしいと思います。

私が社会人になり立ての頃、会社の上司に言われたことをよく学生たちにも伝えます。それは「自分がしたいことを心に抱いて会社に入ってくることはとてもいいことだ。でも、自分にはできない特別なことを持つまでは、誰がやってもいいことを率先してやれる人になってほしい。組織ではそれがとても重要だ」というものです。

四年生に求めたいのは、誰がやってもいいことを率先して「僕がやります」と手を挙げられるようになること。そうすることによって、特別なことができる人がそれに専念できるようになる。誰がやってもいいことを率先してやれる四年生が増えれば増えるほど、素晴らしいチームになっていくと思っています。

すべてに全力で取り組む集団に

私の座右の銘は「一生懸命」。学生たちにも何事にも一生懸命



うということです。

試合に出るか出ないかにかかわらず、四年生がチームのためにどれだけ働けるかが、今年のチームの一番のテーマになると思っています。大町主将は率先して毎日一人でクラブハウスの掃除をしているようですが、それを一年間やり遂げたとき、このチームがどのように変化しているのか。それがとても楽しみです。

学生たちには、学内でも多くの仲間たちに応援される存在になってほしいと思っています。学内ではいるいるな人たちと仲良くなって、そんな友人たちに「お前が出るなら、ラグビー場に応援に行く」と言ってもらえる人になってほしい。ラグビー場で普通の人がやらないようなこと

に取り組んでほしいと思って指導しています。

では「一生懸命」とは何なのか。私は物事に対して常に全力で取り組むことだと思っています。下手だとか上手だとか、強いとか弱いとか、うまく話せるとか口下手だとか、そういうことは関係なく、とにかく瞬間、瞬間を全力で取り組む。そういう集団であってほしいと思っています。

ただ、全力でやりたくても、どうやればいいのか分からないければできませんし、体調が整っていないければできませんし、心の準備ができていなければできません。全力でできるためにやるべきことを、毎日、しっかりと積み重ねていく。それがチームの活動の根幹だと思っています。

今シーズンは正々堂々と、正しいことをやって勝つという、勝ち方にもこだわる集団でありたいと思っています。それが応援されるにふさわしいチームだと思ふのです。見てくださる方々も、そんな基準で見えていただけたら嬉しいのです。今シーズンも大学選手権優勝をめざし、優勝するにふさわしいチームになれるように頑張ってください。温かいご声援をいただけたら幸いです。

T

ENJOY & TEAMWORK

TEIKYO UNIV. SPORTS OFFICIAL YEARBOOK 2025



RUGBY



CAPTAIN INTERVIEW

キャプテンは常に周りの人たちから見られている その意識を忘れず、常に全力でハードワークしたい

学生たちの話し合いで決めた今シーズンのスローガンは「GRIT(グリット)」。常に全力でやり抜く力を意味する。大町佳生主将は、目標である「チャンピオンチーム」になるために絶対に必要なことだと語る。



[四年 主将 SO/CTB]
大町 佳生
OMACHI Yoshiki

やり抜く力

今シーズンのスローガンは「GRIT(グリット)」です。「やり抜く力」という意味があるのですが、具体的にはオン・フィールドのみならず、それ以外のところでのたいへんなこと、しんどいことも一年間、しっかりとやり抜いていこうということです。

僕たちは今年も「チャンピオンチーム」をめざして活動していますが、これはただラグビーが強いチームになるということではなく、多くの人に応援してもらえるような、チャンピオンにふさわしいチームになるという事です。ラグビー以外の部分もしっかりとやり抜くことで、目標であるチャンピオンチームに近づくことができると思っています。

後輩たちが見ている

キャプテンになって自分を見つめ直すことが増えました。相馬監督やコーチ陣の方々と話し合いながらではありますが、僕自身の覚悟や考え方の浅かった部分も見えてきました。自分自身の行動は周りの人すべてが見ている。そんな意識で自分の行動、あるいは発言も捉えるようになりました。

自分にベクトルを向けた時、本当にこれでいいのかと思うことはたくさんあります。僕自身、これまで歴代キャプテンの方々と後輩として接してきて、「さすがキャプテン。厳しいことから逃げずに取り組んでいるな」と感じる事が多くありました。翻って自分はどうか。本当に全力で取り組んでいるか。

僕が下級生の時にキャプテンを見ていたように、今の後輩たちも僕を見ています。ここで僕が面倒なことやしんどいことから逃げてしまうと、チームとして「この程度でいいんだ」ということになってしまふ。でも、それではチャンピオンチームにはなれません。

例えば、フィットネス・トレーニングで、昨シーズンまでなら「基準タイムをクリアできればいい」という意識でしたが、今シーズンは、最初の一本目や種目の一本目で「どれだけ全力を出せるか」という意識に変わりました。これまでの自分がそうだったように、後輩たちはそういうところを見ていると思います。そこで僕が、全力で取り組むという基準を示さなければ、手を抜くことをよしとするチームになってしまいます。そんなチームが勝てるわけがありません。

やはりキャプテンとしては、みんなから尊敬される存在である

りたいです。じゃあ、尊敬というのはどこから来るのか。昨シーズンの青木恵斗さん(トヨタヴェルブリッツ)やその前の江良颯さん(クボタスピアーズ船橋・東京ベイ)は、グラウンドの中で表現できる圧倒的な個の力がありました。お二人のような個の力が僕にあるかと言えば、全然、足りません。

ならば、どうやって尊敬されるキャプテンになるのか。そんなことを考え続けてきました。今、自分の中で出している答えは、オフ・グラウンドでの行動をしっかりとやること。朝一番に起きて掃除をするとか、みんなが帰ったあとのクラブハウスに残って掃除や片付けをするなど、そうした行動を自分が真っ先にやっていこうと思っています。

ラグビーは大好きなので、プレーの面では自然と意欲的に取り組むと思います。でも、それだけでは勝てない。だから、そこだけじゃなくて、これまで苦手だったことや面倒だと感じていたことにしっかりと取り組んでいきたいと思っています。

信頼できる三年生たち

他に意識していることは、いろいろな仲間と直接、話をする事です。毎日、全員と話がで

きるわけではありませんが、できるだけ多くの仲間と話をするように心掛けています。

内容は何でもよくて、話をすることが大切だと思います。脱体育会系の帝京でも、後輩からキャプテンに話しかけるのはどうしても遠慮がちになるので、僕の方から話しかけて壁をなるべくつくらずに僕の方からコミュニケーションを取ることで、お互いの信頼関係も深まってい

くと思いますし、最後の最後に僕が話すことにもしっかり耳を傾けてくれるようになると思っています。

後輩の話をしましたが、今年の三年生はすごく頼もしいと感じています。特に、グラウンド内でのリーダーシップが素晴らしいです。ある三年生は「これまでは先輩たちに勝たせてもらった優勝。今シーズンからは、自分たちが後輩たちを勝たせてあげる方に回らなければいけない」と言っていました。これを聞いて頼りになると感じましたし、安心感もありました。プレーの面では、彼らに任せようと思っています。

チャンピオンチームになるために

キャプテン、バイスキャプテンを決める時から、四年生同士で話し合うことが増えてきまし

た。やはりチームには四年生の力が必要ですし、そのことを四年生たちが本当の意味で自覚しなければチームは強くなりません。

ラグビーでも、ラグビー以外にも常に全力でハードワークすること、僕たちがめざす「チャンピオンチーム」に近づけると思っています。

多くの方々に応援してもらえるチームになれるように、まずは四年生、そして部員全員でハードワークするチームになっていきたいと思っています。

T



めざすは 「五連覇」ではなく、 僕たちの代での 大学日本一

大町主将を支える二人の副将。自身の
こと、チームのこと、そして今シーズン
への思いを聞いた。

[四年 副将 /FL/NO.8]

吉田 有吾

YOSHIDA Yugo

自分は副将だけでなく、寮長も務めています。その分、グラウンド内だけでなく、オフ・グラウンドでも下級生たちとのつながりをとても意識しています。プレーの強みとしては激しいタックルを得意としていて、常に全力でプレーするところが副将に選ばれた理由だと思っていますが、それだけでなく、オフ・グラウンドでチームにどのような貢献するかを常に考えて行動してきたことが評価されたのかなと思っています。

副将といえば、2年前の奥井章仁さん（トヨタヴェルブリッツ）や昨シーズンの本橋拓馬さん（コベルコ神戸スティーラーズ）、李錦寿さん（埼玉パナソニックワイルドナイツ）のように、低学年の頃から試合に出続けて、試合の中でみんなを引っ張っていくイメージがありました。しかし自分はこれまでAチームでの出場機会が少なく、先輩方のような実績は残せていません。正直、自分でいいのかという葛藤もありました。でも、同期が自分を選んでくれたのには理由があるはずで、それに応えていこうと考えるようになりました。自分にとってのいいお手本は、一学年上の森元一気さん（狭山

自分が副将に選ばれたのは主将の（大町）佳生にないものを僕が持っていることを評価されたと思っています。佳生は優しいから、声掛けやアドバイスもみんなに優しい。僕はミスを見過ぎさないとか、やり切ること、できない人に厳しく指摘することができるので、そこは自分の役割としてやっていこうと思っています。

仲がいいことはチームがまとまるためにはとても大事ですが、成長するためには必要なことを言い合えるチームこそが強くになれるのだと思います。まとまりの部分は佳生が、厳しく言い合う部分は僕や（吉田）有吾が担うようにしていけたらと思います。言葉の説得力の裏付けになるのが、僕自身のプレーだと思っています。昨シーズン、たくさん試合を経験して自信も得られましたが、「生田が言うのだから」と思ってもらえるように、今シーズンもいプレーを続けていかなければと思っています。

T 応援

そしてどんな時も諦めない、どんなにしんどくても仲間のために走り続ける、そんな人が増えていけば日本一という目標に近づけると思っています。そのためには普段からどんなに練習がきつくても最後まで妥協せずにやり切ること。それを続けて、試合でも同じようにやり切れるようになれば、きっと強いチームになっていけると思っています。

三年生に意識の高い人が多いのですが、四年生もそれに負けじと四年生の自覚に目覚めた人が増えていきます。ですが、AやBだけでなく、CDチームでの四年生が自覚をもって引っ張っているようにならないとチームの成長もありません。上の代に引っ張ってもらっていた昨シーズンまでの意識は捨てて、四年生としての自覚を持つ人がもっともっと増えていってほしいです。

今シーズンは五連覇がかかるなどと言われますが、これまでの四連覇は先輩方が成し遂げたこと。僕たちは僕たちの代で優勝したいと思っています。僕自身、四年生としてもっと成長して、常にチームを引っ張って、チームを勝たせられる選手になります。応援よろしくお願いします。

派手さはいらない。泥臭く、チーム力で戦う！

[三年 SO/CTB]
本橋 堯也
MOTOHASHI Takaya

[三年 CTB]
上田 俊士
UEDA Yamato



[三年 NO.8]
カイス ダウナカマカマ
KAISA Daunakamakama

[三年 PR]
森山 飛翔
MORIYAMA Tsubasa

—— 昨シーズンを振り返るとどんなシーズンだった？

本橋 やはり日本一になったことが一番心に残っています。卒業した四年生たちと優勝に向けて取り組んだ時間がとても素晴らしかったです。小村真也さん（トヨタヴェルブリッツ）と試合運びについて考えていったことで成長できたシーズンでした。

森山 夏合宿でも対抗戦でも早稲田大学さんにスクラムで押されたことが悔しかったです。大学選手権決勝ではみんなでスクラムを修正できて、チームとしてとてもいいシーズンでした。

上田 一年生のときに大学選手権に出られず、悔しい気持ちがありました。昨シーズンは試合に出て優勝することができ、とても嬉しかったです。

カイス 大学選手権で優勝できたことはとても嬉しかったです。できれば毎試合80分間、出場したかったです。

—— 三年生になって意識や行動は変わった？

上田 昨シーズンまでは下級生で引く張ってもらった側。自分のことだけで精一杯、後輩とうまくかわれていなかったです。三年生になって少し余裕も出てきた分、後輩からの相談事に答えてあげる機会が増えました。

カイス 僕も昨シーズンまでは、あまり話したことがない後輩も

いました。今シーズンは自分から話しかけるようにしていて、毎日、いろいろな人と会話をしています。

森山 僕もいろいろな人と関わる機会を増やしています。これまであまり話したことがない人と、極力、話をするようにしています。

本橋 三年生になってチームを仕切る場面が増えました。後輩との接し方に限らず、意識がチームの方に向くようになりました。

森山 学年全体としてもチームを引っ張る人が増えてきました。試合に出ていない人でもその意思が行動に現れています。

本橋 三年生になって午後のあいた時間にウエイトトレーニングをする人が増えました。

上田 試合前にアタックとディフェンスに分けて対戦相手を分析しますが、三年生になって、その分析に参加するようになりました。

—— 今シーズンのチームをどう見ている？

上田 今シーズンのチームは、試合の入りで勢いをつけられたらいいゲームができます。

本橋 飛び抜けた選手が多くいるわけではないのでビッグプレーを狙うよりも泥臭く丁寧にプレーするイメージ。『泥臭く』というワードはよく出てきます。派手なプレーではなく、チーム

力で勝つイメージです。

森山 試合を決定付けられる選手は少ないです。まだまだムラがあるチーム。相手の前評判を見て練習の段階から緩さが出て、その緩さが試合でも出てしまう。努力のベクトルがまだ大学選手権決勝に向けていません。

カイス Aチームには新しいメンバーもたくさん入ってきました。が、チームとしてはまだ成長できていません。コミュニケーションや細かいスキルなどはまだまだですが、みんな毎日、頑張っています。（森山）飛翔や（本橋）堯也といったリーダーたちが一緒にいると練習のレベルがすごく上がります。

—— 自身の成長を感じる部分は？

カイス 僕は80分間走れるようになりました。昨シーズンのオフにフィジーに帰国し、日本に戻ってきたら、体重がすごく増えていて、全然走れなくなっていました。今シーズンはフィジーで体重を増やさないように頑張りました。だから、今シーズンは80分間出場しても走り続けられています。

上田 チームとして試合経験の少ない人も多いので、昨シーズンから出場していた僕たちがどうしてもチームを引っ張らなければならぬという気持ちになり、昨シーズンとは振る舞いも

変わりました。考えることも多くなったし、自分のプレーだけではなく、周りをどう動かすかという視点にも気を配れるようになりました。

森山 僕はスクラムです。今シーズン、すでに何度も相馬監督とスクラム練習をする機会をいただき、だんだんスクラムの形が見えてきました。そこはすごく成長できていると思います。

本橋 プレーの面では、いつ自分が走ってスペースに仕掛けられればいいのかの判断がうまくできるようになりました。もうひとつは、昨シーズンと比べて試合中に話す量が増えたと思います。

—— 逆に課題は？

森山 試合でスクラムを押せていないことです。自分の感覚がどれだけよくなったも、試合で押せなければ帝京のスクラムじゃない。あとはカイスのように、激しいタックルができるように頑張りたいです。

上田 80分間、最初から最後までずっと同じレベルでプレーできなければなりません。後半の終盤に疲れて走れなくなるシーンもあったので、もっと体力をつけなければいけません。

本橋 僕は試合中のフィットネスは課題です。あと、ボールが大きく動いたときにどのポジションにつくのかを理解した上でそこにすばやく到達できるよ

うにすることを意識していきたいです。自分が早くポジションにつくことで、BKとFWのつながりもよくなり、どういう形でアタックするのかを伝えることができる。セットの速さを意識したいです。

カイス 僕はボールキャリアをもっと頑張りたいです。

—— 今シーズンへの意気込みを。
本橋 決意としては、日本一になってシーズンを終わりたいということ。そのためには、どの試合も圧倒して勝ち切れるようにしたいです。いろいろな人とコミュニケーションを取りながらチーム力を上げて、最後に日本一を達成したいです。

森山 チームとしてはもちろん大学選手権優勝を目標として掲げます。個人としては、2年後にはリーグワンでプレーする機会があるかもしれないので、それに対する準備という意味でもまずは優勝勝ち取り、個人のパフォーマンスも上げて、将来につながる一年間にしたいです。

上田 大学選手権優勝という目標は変わりません。強いチームと対戦しても圧倒して勝てるように、一日一日を無駄にせず、頑張りたいです。

カイス 今シーズンは毎試合、大事に戦って、大学選手権決勝まで進んで、最後も勝てるように頑張ります。



RUGBY

TEIKYO UNIV.

2024 PLAYBACK



みんなが意見を言い合えるようになれば もっといい学年になれる

新入生が入り先輩となった二年生たち。彼らの意識にはどんな変化が芽生えたのだろうか。

[二年 LO/FL]

坪根 章晃

TSUBONE Akihiro

[二年 LO/FL]

福田 大和

FUKUTA Yamato



[二年 CTB/WTB]

佐藤 楓斗

SATO Futo

[二年 CTB]

林田 力

HAYASHIDA Riki

——昨シーズンを振り返ってどんな思いがある？

林田 昨シーズンはけががあり、試合には出られませんでした。フィジカルを鍛え、自分を磨く一年間でした。大学生のフィジカルは高校生とは全然違うので、大学生の体になるための一年間だったように思います。

福田 僕もけがの多い一年間でした。大きな試合に出させていたで経験もできましたが、けがをしてからは試合に出られず悔しい思いをしたので、今年はけがをせず、チームのために活躍できるように頑張ります。

佐藤 秋の対抗戦の途中までは試合出場の機会もあったのですが、それ以降はリザーブにも入れませんでした。その悔しさを今年にぶつけて、あの悔しさがあったから今があると思えるように頑張りたいです。

坪根 短い時間でしたが、大学選手権決勝の舞台に立たせていただき、大学日本一達成の瞬間にグラウンドにいるという、とてもいい経験ができました。一方で、夏合宿以降、試合に出られない時期が続き、その悔しさもありました。

——後輩が入ったことでの意識の変化は？

林田 一年生にとって僕たちは一番近い先輩。彼らのことを分かってあげられる立場なので、施設、プレー、過ごし方などのことを教えてあげたり、行動で見せてあげたりすることを意識しています。練習でも一年生に姿で示すことを意識してやっています。

福田 去年、僕たちが一年生だった時、先輩方がすごく優しくかったです。ラグビーでも寮生活でも僕たちが過ごしやすい環境を整えてくださり、とても楽しい一年間だったので、今度は僕たちがそうした環境を作ってあげられるようにしたいです。周りをよく見ながら、先輩としてしっかりと行動していきます。今はとにかく部屋に後輩がいるというのが、とても新鮮です。

佐藤 やはり後輩は意識します。自分がダメな雰囲気を出していたら、一年生もその雰囲気になっってしまう。一年生に「これが正しいんだ」と思ってもらえるような行動をしていかないとけないと思うようになりました。

坪根 去年のチームは四年生が主体でしたが、今度は僕たちが主体となって、後輩たちを引っ張っていかねばいけないという思いがあります。去年の青木恵斗さん(トヨタヴェルブリッツ)や本橋拓馬さん(コベルコ神戸スティーラーズ)のような、チームを支える人材になりたいです。

——二年生はどんな学年？

林田 いろいろな個性、キャラクターの人がいます。決まったグループがあるわけでもないの、いろいろな人たちが仲良く話せる学年です。

佐藤 みんなで一緒に頑張っているより、一人ひとりが頑張っている。最後にはみんなの力になると思うけど、一人ひとり「こうやりたい」という思いが強いんです。福田 そう。だからもっと学年としてみんなで頑張ろうとか、二年生がもっとチームを支えよう、強くしようという思いが強くなったから、さらにいい学年になると思います。

坪根 みんな自由人だなという印象があります。自分の意見を持っているけれど、それが出せないシャイな人が多いのかもしれない。自分の意見はあるのに、それを言わずに誰かが言ったことに従っちゃう。でも、みんなが自信を持つようになったら強いと思います。

福田 みんながチームのことを考えて、もっと意見を言い合えるようになったらすごい学年になると思います。

林田 そこは伸びしろだね。

——自身の成長について。

林田 見える部分ではウエイトの数値やフィットネスのタイムは大幅によくなっていると思います。

ます。見えない部分の成長もあって、それは考え方のところ。高校時代は何事にも受け身で、言われてから考えることが多かったけれど、帝京で一年間過ごして、自分で考えて行動するようになったし、自分の言葉で発信するようになりました。

福田 けがでラグビーができないう期間でも、この期間にどれだけ自分を見つめ直せるかを考えるようになった。けがをすることでできないことも多いけれど、逆にけがをしていてもできることはたくさんあります。それにどう取り組んでいくかが大切だと考えるようになりました。

林田 けがは自分と向き合う時間が増えます。早くラグビーがしたいという焦りもあるけれど、やはり自分と向き合うことが大事だと思っています。

佐藤 僕はもともと何かを継続してやり続けることが苦手なタイプでした。でも、周りのすごい人たちに負けたくないという気持ちがあり、まずはウエイトトレーニングを継続する力を身に付けようと思いました。振り返ると一年間、ほぼ毎日ウエイトトレーニングをやり、体も大きくなり、継続することの大切さを実感したし、この継続があったからこそ、自分の強みも分かるようになりました。継続してよかったし、これからもしていきたいです。

坪根 Aチームでプレーさせていただけ経験が自分を成長させてくれたと思います。すごい先輩方がいて、練習の強度も桁違いです。そこで学べたことがたくさんあったし、素晴らしい財産になっていると思います。

——今シーズンに向けた抱負を。

林田 自分とはにかくチャレンジすると決めています。昨シーズンはけがでチャレンジできなかったのですが、今シーズンは心も体も鍛えていいチャレンジができるシーズンにしたいです。

福田 昨シーズンは試合に出たり、出られなかったりと、ラグビーができない時期が長かったの、今シーズンはしっかりと試合に出て、チームの勝利に貢献できるように頑張ります。

佐藤 昨シーズンは一年生だったこともあり、自分からチームを引っ張ることをしなかったのですが、今シーズンは遠慮せずにチームを引っ張り、常に全力でプレーすることを心掛けてやっていきたいです。

みんなを巻き込みとことんやり切る



[四年 主務]

永田 隆一郎

NAGATA Ryuichiro

[四年 学生コーチ]

丹羽 幸吉

NIWA Kokichi

[四年 学生コーチ]

河村 ノエル

KAWAMURA Noeru

[四年 学生コーチ]

津嶋 貫汰

TSUSHIMA Kanta

——学生コーチ、主務をやるうと決断したときの気持ちは？

丹羽 高い基準、規律を示す役割。その覚悟をもって学生コーチになりました。コーチ専任か選手兼任かで悩みましたが、兼任で選手としてもチャレンジすることに決めました。自分一人ではできないので、三人で仕事を分担しています。

津嶋 不安な部分もありつつ、でも、みんなを引っ張ってという決意しました。まだまだ足りないが、日々頑張ろうという志でやっています。

河村 Aチームにいることもあり、事務的な部分は丹羽と津嶋に助けてもらっています。自分はチームをまとめるところに集中させてもらっています。

丹羽 兼任コーチのいい点もあります。プレーヤーとしてみんなと一緒にしんどいことをやるので、そこでの絆は深くなります。

津嶋 兼任はプレーヤーとしてみんなと一緒にの立場なので、言うべきことも言いやすい。

永田 もともとレフリーとして入っている私を主務という大きな役割に選んでくれたことはチームにとっても勇気ある決断でした。その期待に応えるためにもやり抜こうという気持ちで頑張っています。

——ここまでやってみて自身の成長を感じる部分は？

丹羽 人前で発言することが増え、今まで以上に頭を使う毎日です。言ったからには自分もやらなければいけない。考える力、言葉にする力、実行する力が身についていると思います。

津嶋 後輩とのかかわり方が変わりました。チームを俯瞰して見るようになり、一人ひとりにかける言葉も変わりました。

河村 正しい行動、方向性を姿で見せようと思うようになりました。同時に周りを見て、みんなが正しい方向に向かっていくのかを見るという、ふたつを意識するようになりました。

永田 主務はチームを代表して外部の人とコミュニケーションを取る役職なので、対外的な見られ方を意識するようになりました。自分の印象が部の印象に直結することを再認識しています。

——来年度以降に向けて後輩を育てることはやっている？

丹羽 誰に任せるのかはまだ分かりませんが、今から考えてもらえるように話しています。

津嶋 学生コーチに就任してから考え始めるのは遅いと思うので、後輩に個人的にアプローチすることもあります。

河村 特にオフグラウンドで下級生とのコミュニケーションを増やすことはしています。

永田 副務らと5年、10年続く

仕組みを作ろうというチャレンジをしています。レフリーに関しては一年生が入ってくれたので、すごく近い距離で一緒にやっています。

——今シーズンへの誓いの言葉をお願いします。

津嶋 チーム全体がまとまって同じ方向を向いていないと勝つことは難しい。チームを裏で支えることに尽力しつつ、自分自身として「やり切る」ことを意識しています。同時に周りをどう巻き込めるか。そこにフォーカスして頑張っていきたいです。

河村 周囲から認められ、愛し愛されるチャンピオンチームになるために、特にオフグラウンドでの行動を正しい方向に導いていけるようにしたいです。

永田 赤いジャージを着てプレーすることはない学生スタッフが、みんな同じようにチャンピオンチームをめざしています。

丹羽 常に高い基準、規律を示し、自分がやるだけでなくチームメイトにも求めていく。プレーヤーとしても赤ジャージを着て大学選手権に出るという目標があるので、どんなしんどいことも絶対にやり切りたいです。

ラグビーに打ち込める素晴らしい環境で自分磨きができる



[一年 SO]

上田 倭楓

UEDA Ibuki

[一年 SO/CTB/WTB/FB]

吉田 琉生

YOSHIDA Rui

[一年 SO/CTB]

大久保 幸汰

OKUBO Kota

[一年 FL/NO.8]

大門 一心

DAIMON Issa

——帝京大学ラグビー部ってどんなところ？

上田 聞いてはいましたが、このチームよりも練習がしんどいと思います。

大久保 たしかにきついですが、とても楽しく、とても成長できる環境でラグビーができていて嬉しいです。

大門 先輩方の毎日の取り組みが練習でも生活面でも素晴らしい、僕たちがラグビーに打ち込みやすい環境を作ってくださっています。

吉田 施設やサポート面での環境もすごく整っていて、ハードな練習をする中、栄養面や体のケアなどでも手厚くサポートしていただき、すごく成長できる場所です。

上田 食事面でのサポートでは三食、栄養バランスが考慮された食事が提供されます。トレーニング面では、ジムに常にフィジカルコーチがおられ、いつもの確なアドバイスをいただける点がとても素晴らしいです。

大久保 食事面も栄養だけではなく、体重や筋肉量の管理などにも気を配っていただけます。自分の数値の変化が目に見えるので、トレーニングの質や栄養など自分の足りないところが分かるのがとても感謝しています。

大門 けがをしたときなど、特にトレーナーの方々がケアから

リハビリまでしっかり見てくださるので本当に感謝しています。

——後輩に「帝京に行きたい」と相談されたらどう答える？

上田 全寮制でチーム全体が一貫性をもって生活できるところと、ラグビーに打ち込める環境がある点がとてもいいと伝えると思います。

吉田 いい点はきちんと伝えるけど、誘う側にも責任が伴うので中途半端には誘えません。本気で日本一をめざして頑張れるのか、成長するための覚悟はあるのか。そこを確かめてから、本気の人だけを誘いたいです。

大久保 もし迷っているのであれば、ラグビーに集中できる環境、栄養やリカバリー、トレーニングなどのサポート体制は最高に整っていると伝えます。本気で日本一をめざす覚悟があるならぜひ勧めたいです。

大門 チームが本気で日本一をめざしているの、しんどい練習にも嫌がらずに取り組める人なら誘いたいです。中途半端はよくないので、本気で日本一をめざしたい人に来てほしいです。

——今年の一年生はどんな学年？

上田 まだ全員のことを理解しているわけではないけれど、陽気で楽しい人が多い。留学生も陽気だし、全員で楽しくワイワイやる雰囲気があります。

吉田 一人ひとりの個性が強いわりに、まとまろうとする力もある。個性を生かしながら団結力もある学年だと思います。

大久保 とにかく明るい学年。ラグビーのときも学校でも寮でも暗い顔の人を見ない。常にみんな、明るく話しています。

大門 いろいろな性格の人がいて、一人ひとりの個性の違いが出ています。高校時代から知っている人もいるけれど、知っていても話をしたことがなかった人もいて、彼らと大学で楽しく話ができているのはとても新鮮。みんな明るいので楽しいです。

——今後への意気込みを。

上田 毎日のトレーニングで全力を出し切り、レベルアップしたいです。帝京のラグビー、文化を理解して、SOとして日本一に導けるようになりたいです。

吉田 どんな状況でもチームに貢献できる存在になりたいです。一日一日を大切に、将来につなげていきたいです。

大久保 みんなから信頼され、チームに必要な人間だと認められるようになりたいです。将来はチームを引っ張る存在になりたいです。

大門 日々の練習に全力で取り組み、チームに貢献したいです。ラグビープレーヤーとしても、人としても尊敬されるような存在になりたいです。

STAFF LIST 2025

2025年 帝京大学ラグビー部 スタッフリスト



通訳
松平 貴子
MATSUDAIRA Takako
リンカーン大学



チームドクター
福田 潤
FUKUDA Jun
藤沢湘南台病院
健康スポーツ部 部長



チームドクター
小柳 匡史
KOYANAGI Masashi
藤沢湘南台病院



薬剤師
國分 洋
KOKUBU Yo
藤沢湘南台病院



アスレティックトレーナー
鶴 健一朗
TSURU Kenichiro
早稲田大学
帝京大学スポーツ
医科学センター 助教



アスレティックトレーナー
柳楽 健太
NAGIRA Kenta
東京医療専門学校
(有)トライ・ワークス



アスレティックトレーナー
藤田 啓輔
FUJITA Keisuke
朝日医療大学校
帝京大学スポーツ
医科学センター



アスレティックトレーナー
武藤 彰子
MUTO Shoko
九州共立大学
帝京大学スポーツ
医科学センター



管理栄養士
虎石 真弥
TORAISHI Maya
慶應義塾大学大学院
帝京大学スポーツ
医科学センター 講師



管理栄養士
岡野 結花
OKANO Yuka
東京栄養食糧専門
学校
帝京大学スポーツ
医科学センター



管理栄養士
大埜 礼華
OHNO Hiroka
女子栄養大学大学院
帝京大学スポーツ
医科学センター



FWコーチ
池田 智
IKEDA Satoru
帝京大学
三菱地所リアルエス
テートサービス(株)



FWコーチ
古田 義之輔
FURUTA Yoshinosuke
駒澤大学
筑波大学附属視覚特
別支援学校



BKコーチ兼採用
土橋 輝久
DOBASHI Teruhisa
大東文化大学
帝京大学ラグビー部



フィジカルコーチ
加藤 慶
KATO Kei
筑波大学大学院
帝京大学スポーツ
医科学センター 講師



フィジカルコーチ
佐藤 勝富嗣
SATO Katsutoshi
帝京大学
帝京大学スポーツ
医科学センター



フィジカルコーチ
吉開 正貴
YOSHIKAI Masaki
カルフォルニア州立
大学ロングビーチ校
帝京大学スポーツ
医科学センター



アスレティックトレーナー
遠藤 大介
ENDO Daisuke
東京健康科学専門
学校
(有)トライ・ワークス



アスレティックトレーナー
林川 将吾
HAYASHIKAWA Shogo
サザンミシシッピ大学
(有)トライ・ワークス



部長
浪越 一喜
NAMIKOSHI Itsuki
筑波大学大学院
帝京大学教育学部
初等教育学科教授



顧問
岩出 雅之
IWADE Masayuki
日本体育大学
帝京大学医療技術学
部スポーツ医療学科
スポーツ医科学セン
ター教授、帝京大学
スポーツ局 局長



監督
相馬 朋和
SOMA Tomokazu
帝京大学
帝京大学スポーツ
医科学センター 講師



チームアドバイザー
渡辺 聡
WATANABE Satoshi
日本体育大学
帝京大学ラグビー部



チームアドバイザー
塚田 朗
TSUKADA Akira
日本体育大学
帝京大学ラグビー部



FWコーチ
福田 敏克
FUKUDA Toshikatsu
帝京大学
帝京大学スポーツ
医科学センター 講師



FWコーチ
菅原 貴広
SUGAWARA Takahiro
帝京大学
帝京大学ラグビー部



FWコーチ
伊豆 尚久
IZU Yoshihisa
帝京大学
三井住友海上プライ
マリー生命保険(株)

学生たちとはなるべくフラットな関係でいたい

私の仕事はFWコーチです。他のコーチと共に練習メニューを組み立て、そのメニューを練習時間に行う役割です。他にチーム全体のスケジュール管理、年間のスケジュール計画の作成なども行っています。学生コーチとの連携もあります。昨年度と違い、今年度の学生コーチは選手兼任なので、連携の仕方も少し違ってはいますが、それでも彼らが練習中にリーダーシップを取ってくれるので、学生コーチたちとはさらにいい関係性を構築して、有益なフィードバックをたくさんもらえるようにしています。

学生とはなるべくフラットな関係でいたいと思っています。もちろんコーチと学生という最低限の線引きはありますが、不要な壁はなるべくない方がいい。私自身、2023年のシーズンまで現役の選手をしていましたので、ただ言葉で伝えるだけではなく、体が動くうちはなるべく学生たちと一緒にやっていることを心掛けています。四年生が決めた今年度のスローガンは「G R I T」。『やり抜く力』ということですが、これは四年生やリーダー陣、あるいはAチームだけのスローガンではありません。部員全員が同じ方向を向いて、フィールドの内外問わず、チャンピオンチームにふさわしいことをやり切る。そういう姿勢を見せ続けることで、彼らがめざす目標に一步步近づきます。学生たちにはラグビーが強いだけじゃない姿を示し続けてほしいと思っています。

【FWコーチ】菅原 貴広 SUGAWARA Takahiro

要な壁はなるべくない方がいい。私自身、2023年のシーズンまで現役の選手をしていましたので、ただ言葉で伝えるだけではなく、体が動くうちはなるべく学生たちと一緒にやっていることを心掛けています。四年生が決めた今年度のスローガンは「G R I T」。『やり抜く力』ということですが、これは四年生やリーダー陣、あるいはAチームだけのスローガンではありません。部員全員が同じ方向を向いて、フィールドの内外問わず、チャンピオンチームにふさわしいことをやり切る。そういう姿勢を見せ続けることで、彼らがめざす目標に一步步近づきます。学生たちにはラグビーが強いだけじゃない姿を示し続けてほしいと思っています。

優しく寄り添い、厳しく見守る

学生たちのトレーニングを支えるコーチングスタッフ。彼らの仕事はラグビーにかかわることだけではない。常に学生たちの心と体に気を配るコーチたちの視点とは。

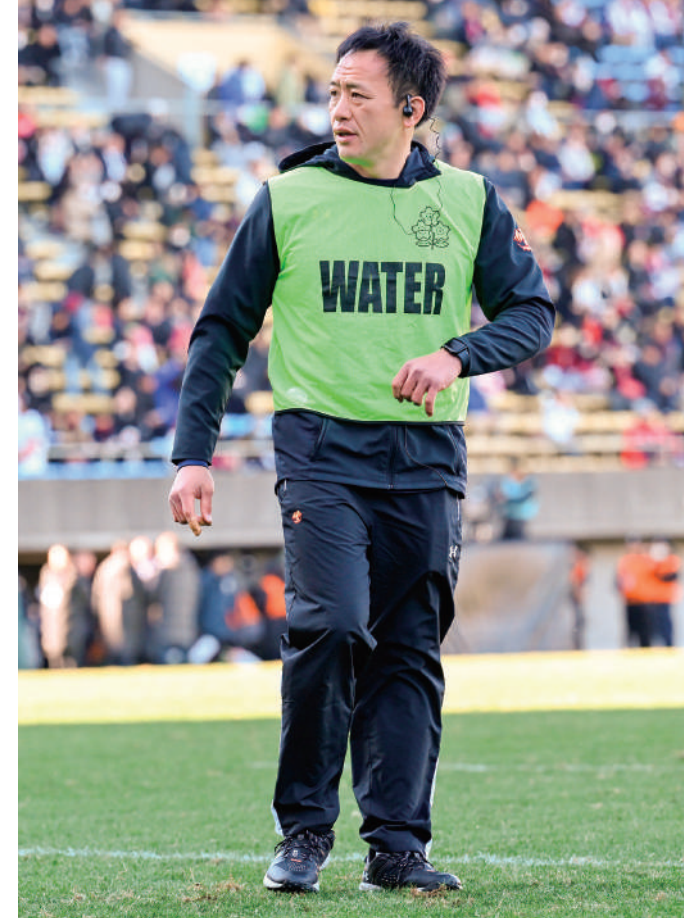
学生たちの可能性を広げるお手伝いをしたい

【アスレティックトレーナー】鶴 健一朗 TSURU Kenichiro

私は部のアスレティックトレーナーであり、スポーツ医科学センターの助教でもあるので、部とセンターとの連携役も担っています。部においてはフィールドで起こったことに最初に対処する役割、けがをしてしまった時にドクターら医療従事者と共に復帰まで支える役割、健康面での教育・啓蒙活動、けがの予防など、部員たちの健康・安全を守る仕事をしています。

大学ラグビー部のコーチやスタッフは一人ひとりが多方面で活躍できる力を持ち、経験値も高く、かつお互いが機能的に連携できていると自負しております。私自身が常に意識していることは教育の部分。「教育」と言っても私が何を教えるかではなく、学生たちがどのように育っていくかを重視しています。自身の人生を良いものにするために、人としての広がりをもつてくれたらと思っています。

T



分析

亀井 優太郎

KAMEI Yutaro

2003年12月6日生
法・政治学科
神奈川県・帝京八王子高
185cm/60kg/O型

- ①かめちゃん
②Vライバーの配信視聴
③戦略性
④9歳
⑤目の前の仕事を丁寧にやること
⑥仕事の丁寧さ



WTB

主務補佐

島袋 世良

SHIMABUKURO Sera

2003年6月30日生
教・教育文化学科
沖縄県・誠谷高
174cm/77kg/O型

- ①せら
②読書
③友達が増えるところ
④6歳
⑤ディフェンス
⑥全力でプレーする



SO/CTB

大町 佳生

OMACHI Yoshiki

2004年1月23日生
教・教育文化学科
長崎県・長崎北陽台高
173cm/85kg/A型

- ①よっち まち
②掃除
③モール
④6歳
⑤ランニング
⑥全部



FL/SH

主務補佐

平松 雅隆

HIRAMATSU Masataka

2003年10月21日生
医・スポーツ医療学科
埼玉県・東京農業大学第二高
165cm/80kg/B型

- ①まちーの
②ジョジョを見るとき
③小さい選手が活躍するところ
④6歳
⑤裏ちゃん
⑥目



PLAYERS LIST 2025

2025 年 帝京大学ラグビー部 プレーヤーズリスト

分析/広報

松本 怜

MATSUMOTO Rei

2003年11月13日生
経・国際経済学科
茨城県・牛久高
170cm/70kg/A型

- ①まっちゃん
②映画ドラマ鑑賞
③迫力
④17歳
⑤GPS回収
⑥帝京のsns



WTB/FB

神田 陸斗

KANDA Rikuto

2003年12月31日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・常翔学園高
173cm/84kg/A型

- ①かんりく
②遊ぶこと
③いろんな人と出会えた
④9歳
⑤タックル
⑥かわいい後輩たちがおるところ



SO/CTB

新澤 迅太

SHINZAWA Junta

2003年7月22日生
医・スポーツ医療学科
新潟県・目黒学院高
170cm/76kg/A型

- ①シンタ
②YouTube
③激しいところ
④8歳
⑤タックル
⑥タックル



FL/WTB

細川 塁

HOSOKAWA Rui

2003年7月17日生
教・教育文化学科
岩手県・流通経済大学付属柏高
178cm/90kg/A型

- ①るい
②ピアノ
③一人一人が強みを生かせる
④14歳
⑤スティール
⑥バックス並みのラン



FL

榎宮 良明

ENOMIYA Yoshiaki

2003年11月20日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・常翔学園高
176cm/89kg/A型

- ①えの
②釣り
③15人で多いけれど、一人一人役割があり活躍できること ④6歳
⑤ラン、ハードワーク
⑥走り続けるとこ



LO

清水 大我

SHIMIZU Taiga

2003年7月11日生
医・スポーツ医療学科
群馬県・桐生第一高
185cm/108kg/O型

- ①しみたい、たいが
②髪を分ける
③全てのスポーツの要素が詰まっている
④6歳
⑤コンタクト
⑥意外と叫ぶ



ポジション

役職

名前

NAME

生年月日

学科

出身地・出身高校

身長/体重/血液型

※学部については以下の通り

(医…医療技術学部、文…文学部、経…経済学部、

教…教育学部、法…法学部)

①ニックネーム②趣味③ラグビーの好きなところ

④ラグビーを始めた年齢⑤得意なプレー⑥僕のこ

こを見て!



4th
Grade

PLAYERS LIST
2025
Rugby
4年生

主務/レフリー/分析

永田 隆一郎

NAGATA Ryuichiro

2003年9月26日生
教・教育文化学科
神奈川県・横須賀高
173cm/83kg/B型

- ①校長
②移動
③文化が滲み出てくるところ
④5歳
⑤充電スペースの確保
⑥Macbookの扱い方



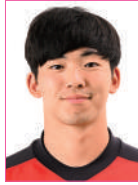
WTB/学生コーチ

津嶋 貫汰

TSUSHIMA Kanta

2003年4月8日生
医・スポーツ医療学科
埼玉県・流通経済大学付属柏高
174cm/77kg/AB型

- ①つしま
②散歩
③コンタクト
④12歳
⑤ラン
⑥スピード



CTB

本山 泰士

MOTOYAMA Taishi

2003年4月6日生
医・スポーツ医療学科
長崎県・長崎北陽台高
170cm/77kg/B型

- ①たいし
②散歩
③何が起るかわからないところ
④7歳
⑤タックル
⑥腕



SH

赤迫 幸知

AKASAKO Yukito

2003年9月6日生
医・スポーツ医療学科
岡山県・尾道高
163cm/66kg/O型

- ①ゆきと
②スポーツ観戦、カフェ
③みんなで助け合うところ
④7歳
⑤バス、キック
⑥正確なパス、キック



FL/学生コーチ

河村 ノエル

KAWAMURA Noeru

2003年4月12日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・大阪桐蔭高
175cm/90kg/O型

- ①ノエル
②映画
③コンタクトプレー
④7歳
⑤タックル
⑥タックル



LO/FL

今村 玲雄

IMAMURA Reo

2003年8月1日生
医・スポーツ医療学科
東京都・東京高
185cm/105kg/B型

- ①レオ
②読書
③他のスポーツには無いコンタクトプレーがある
④13歳 ⑤ボールキャリアー
⑥コンタクト



PR

松原 結生

MATSUBARA Yui

2003年5月24日生
医・スポーツ医療学科
神奈川県・国学院大学久我山高
177cm/120kg/A型

- ①ゆいびー、ばらに
②音楽鑑賞、ハンバーガー巡り
③いろんな体型の人が活躍できる
④6歳
⑤スクラム
⑥太い太腿



PR

伊豆 純

IZU Jun

2004年1月23日生
医・スポーツ医療学科
群馬県・桐生第一高
180cm/110kg/O型

- ①じゅん
②映画鑑賞
③仲間思い
④10歳
⑤ボールキャリアー
⑥太もも



CTB/WTB

生田 弦己

IKUTA Genki

2003年6月26日生
医・スポーツ医療学科
東京都・御所実業高
170cm/81kg/O型

- ①げんき
②遊ぶこと
③チームとして勝った時の喜び
④7歳
⑤全部
⑥ラン



SH

武智 成翔

TAKECHI Akito

2003年11月29日生
医・スポーツ医療学科
愛媛県・新田高
163cm/71kg/A型

- ①あきと
②パン屋巡り
③体をぶつけあうところ
④13歳
⑤タックル
⑥タックル



FL/NO.8

内村 龍

UCHIMURA Ryu

2003年11月29日生
医・スポーツ医療学科
山口県・高川学園高
174cm/93kg/O型

- ①りゅう
②映画鑑賞
③体をぶつけるところ
④6歳
⑤ボールキャリアー
⑥ジャッカル



LO/FL

佐林 周

SABAYASHI Shu

2003年6月27日生
医・スポーツ医療学科
東京都・帝京高
184cm/100kg/A型

- ①さば
②野球、料理、釣り
③仲間との深いつながり
④12歳
⑤ラインアウト、モール
⑥最後まで走り続けます!



PR/HO/LO/NO.8

村上 幸太郎

MURAKAMI Kotaro

2003年7月1日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・大分東明高
183cm/107kg/B型

- ①こうたろう
②運転
③見どころがたくさんある
④7歳
⑤キャリアー
⑥背番号



PR

大浦 敬太郎

OURA Keitaro

2003年7月12日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・常翔学園高
172cm/106kg/AB型

- ①おーら
②運転
③誰でも活躍できる
④13歳
⑤スクラム
⑥ふくらはぎ



CTB/WTB

日隈 太陽

HIGUCHI Taro

2003年8月23日生
医・スポーツ医療学科
大分県・大分東明高
186cm/92kg/A型

- ①たいよう
②Youtubeを見ること
③勝って喜ぶところ
④6歳
⑤ハイボールキャッチ
⑥ダイナミックなプレー



SH/SO/学生コーチ

丹羽 幸吉

NIWA Kokichi

2003年7月11日生
教・教育文化学科
大阪府・東海大学付属大阪仰光高
166cm/68kg/A型

- ①こーきち
②ジグソーパズル
③ボールが丸くないところ
④13歳
⑤アタック
⑥結構叫ぶところ



FL/NO.8

春名 海輝

HARUNA Kaiki

2003年4月15日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・東海大学付属大阪仰光高
178cm/94kg/B型

- ①かいき
②漫画を読むこと
③ノーサイドの精神
④7歳
⑤ボールキャリアー
⑥笑顔



LO/FL/NO.8

蔵森 晟

KURAMORI Jo

2003年7月12日生
医・スポーツ医療学科
福岡県・東福岡高
180cm/104kg/O型

- ①ジョー
②ウクレレ
③ノーサイド
④12歳
⑤オフロード
⑥インパクト



HO

会計

沼澤 健一郎

NUMASAWA Kenichiro

2003年7月2日生
医・スポーツ医療学科
東京都・名護高
173cm/100kg/A型

- ①ぬま
②カフェ巡り
③仲間のために体を張れるところ
④3歳
⑤ボールキャリアー
⑥接点の激しさ



PR

鈴木 喜斗

SUZUKI Haruto

2003年5月21日生
医・スポーツ医療学科
千葉県・新発田南高
175cm/112kg/B型

- ①すずき、すずはる
②ゲーム、音楽、麻雀、スポーツ
③力と力がぶつかり合うところ
④15歳
⑤スクラム
⑥ゴール前のキャリアー



WTB

坂口 瑞希

SAKAGUCHI Mizuki

2003年10月3日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・大阪産業大学附属高
172cm/83kg/O型

- ①みずき
②Netflixを見ること
③ランで抜くこと
④12歳
⑤ラン
⑥ボールを前に落とすこと



SH/WTB

山本 晴大

YAMAMOTO Haruto

2003年12月5日生
教・教育文化学科
沖縄県・御所実業高
162cm/73kg/AB型

- ①やまはる
②よく寝ること
③ラン
④15歳
⑤ラン
⑥ラン



FL/NO.8

吉田 有吾

YOSHIDA Yugo

2004年3月21日生
教・教育文化学科
福岡県・小倉高
173cm/102kg/AB型

- ①ゆうご
②漫画・映画
③one for all, all for oneの精神
④6歳
⑤タックル
⑥ファーストフェイズの攻防



LO/FL/NO.8

山口 竜誠

YAMAGUCHI Ryusei

2003年9月15日生
医・スポーツ医療学科
東京都・国学院大学久我山高
181cm/102kg/O型

- ①りゅうせい
②音楽を聴く
③コンタクトがあること
④8歳
⑤ボールキャリアー
⑥ボールキャリアー



LO

佐保 大弥

SAHO Daiga

2003年4月21日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・関西創価高
183cm/105kg/O型

- ①さば、でいーや
②自炊
③仲間のために体を張ること
④13歳
⑤ボールキャリアー
⑥昭和の俳優ばりの眉毛の濃さ太さ



PR

日原 慶和

HIHARA Yoshikazu

2003年6月27日生
医・スポーツ医療学科
山梨県・日川高
177cm/108kg/A型

- ①よしお
②川釣り
③接点で相手とぶつかり合うところ
④8歳
⑤スクラム
⑥僧帽筋



MG

高木 帆桂

TAKAGI Honoka

2004年12月28日生
医・スポーツ医療学科
北海道・日本体育大学校華高
-/-/

- ①たかほの
②読書マラソン
③自分の長所を生かし、弱みに向き合えるところ
④—
⑤—
⑥—

FB

吉田 有佑

YOSHIDA Yusuke

2004年7月31日生
経・経営学科
東京都・成城学園高
186cm/92kg/O型

- ①ゆうすけ
②旅行、ルービックキューブ
③自分の長所を生かし、弱みに向き合えるところ
④7歳
⑤ラン、ロングキック
⑥ロングキックとフィジカル

CTB

齋藤 元天

SAITO Genten

2004年7月20日生
医・スポーツ医療学科
埼玉県・東京農工大学第二高
172cm/86kg/-

- ①げん、げんてん
②映画を見ること
③ノースайд
④9歳
⑤コミュニケーション
⑥なし

SH

酒井 明人

SAKAI Akito

2004年10月27日生
医・スポーツ医療学科
東京都・国学院大学久我山高
170cm/75kg/AB型

- ①アキト
②読書
③緊張感
④13歳
⑤キック、ジャッカル
⑥マインド

FL

甲斐 敬心

KAI Koushin

2004年8月15日生
医・スポーツ医療学科
宮崎県・御所実業高
171cm/85kg/O型

- ①けいしん
②映画、ジブリ鑑賞
③みんなで喜び称えあえるところ
④10歳
⑤瞬発力を生かしたラン、ジャッカル
⑥仕事量

LO

鈴木 彪馬

SUZUKI Hyuma

2004年4月5日生
医・スポーツ医療学科
宮崎県・御所実業高
182cm/103kg/-

- ①ズッキー
②映画鑑賞、読書
③ぶつかり合うところ
④7歳
⑤キック
⑥両足からでるキック

ポジション

役職

名前

NAME

生年月日
学年
出身地・出身高校
身長・体重・血液型

※学部については以下の通り
(医…医療技術学部、文…文学部、経…経済学部、
教…教育学部、法…法学部)
①ニックネーム②趣味③ラグビーの好きなおところ
④ラグビーを始めた年齢⑤得意なプレー⑥僕のこ
こを見て！



3rd
Grade

PLAYERS LIST

2025

Rugby

3年生

MG

柳川 りな

YANAGAWA Rina

2004年12月7日生
文・史学科
東京都・小松川高
-/-/

- ①りなちゃん
②読書
③迫力があるところ
④—
⑤—
⑥—

分析

神 悠真

KAMI Yuuma

2004年7月1日生
経・経営学科
愛知県・中部大学春日丘高
159cm/70kg/A型

- ①カミちゃん
②自然を感じる
③人間同士のコンタクト
④13歳
⑤正確さ
⑥目の前の一つ一つの事に全力に取り組む姿

CTB

関口 流瑞

SEKIGUCHI Ryusui

2004年5月10日生
医・スポーツ医療学科
長野県・中部大学春日丘高
175cm/86kg/A型

- ①りゅうすい
②ドラマ鑑賞
③やりたいことが試合でできてる時
④7歳
⑤キャリアー
⑥ランです

SH/SO/FB

金 太仙

KIM Teson

2004年6月9日生
医・スポーツ医療学科
東京都・東京朝鮮高
173cm/73kg/O型

- ①てそん
②釣り
③ラグビー特有の仲間意識
④12歳
⑤ラン
⑥バスタミ

FL/NO.8

金森 皇成

KANAMORI Kosei

2004年8月9日生
医・スポーツ医療学科
秋田県・秋田工業高
175cm/92kg/O型

- ①ぎやな
②Netflix
③激しいコンタクトプレイ
④6歳
⑤ボールキャリアー
⑥激しいコンタクトプレイ

LO/FL

大司 樹生

OJI Itsuki

2004年4月3日生
医・スポーツ医療学科
福岡県・筑紫高
180cm/94kg/A型

- ①いつ
②音楽
③達成感がある
④9歳
⑤ボールキャリアー
⑥加速

PR/HO

蜷川内 晴也

KERAKAWAUCHI Haruya

2004年9月15日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・京都成章高
174cm/102kg/B型

- ①けら
②一人旅
③根性を競えるところ
④13歳
⑤声
⑥髪型

PR

佐藤 蒼

SATO So

2004年6月12日生
医・スポーツ医療学科
山梨県・国学院大学栃木高
179cm/118kg/B型

- ①そう
②SUPERBEAVERを聴く
③スクラム
④6歳
⑤スクラム
⑥自分のスクラム見てください

学生スタッフ

田谷 海斗

TAYA Kaito

2004年7月12日生
経・経営学科
千葉県・清真学園高
178cm/110kg/A型

- ①たやみー
②ギター
③みんなで協力するところ
④13歳
⑤特になし
⑥チームのために全力を尽くすところ

CTB/WTB

木村 公人

KIMURA Kimito

2004年4月19日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・大阪桐蔭高
178cm/88kg/O型

- ①ちみと
②Netflix観ること
③団体競技なのでみんなで喜怒哀楽を分かち
合えること
④6歳 ⑤AT
⑥ラン

SO

高本 とわ

TAKAMOTO Towa

2004年6月20日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・東福岡高
176cm/80kg/O型

- ①とわ
②WTT
③チームプレー
④6歳
⑤セービング
⑥泥くさいプレー

FL/NO.8

湊 優真

MINATO Yuma

2005年3月8日生
医・スポーツ医療学科
三重県・中部大学春日丘高
175cm/84kg/A型

- ①みなと
②映画鑑賞
③ノースайдの精神
④7歳
⑤ラン、ジャッカル
⑥スピード

LO/FL

喜久本 志

KIKUMOTO Kokoro

2004年6月16日生
教・教育文化学科
沖縄県・コザ高
183cm/96kg/B型

- ①ぎく
②音楽鑑賞
③仲間ができること
④15歳
⑤ボールキャリアー
⑥パフォーマンス

PR/LO

遠藤 廉士

ENDO Yukito

2004年4月7日生
経・経済学科
熊本県・熊本工業高
183cm/110kg/B型

- ①エンドウ
②掃除
③仲間と協力できる
④16歳
⑤ボールキャリアー
⑥キャリアーするところ

PR

清水 栞太

SHIMIZU Kanta

2004年11月30日生
医・スポーツ医療学科
東京都・東京高
177cm/112kg/B型

- ①シミカン
②掃除
③トライととこ
④3歳
⑤フィールド
⑥笑顔



WTB

玉木 良汰

TAMAKI Ryota

2004年7月14日生
医・スポーツ医療学科
佐賀県・東福岡高
169cm/73kg/B型

- ①たま
②温泉
③逆転劇がある
④14歳
⑤ラン
⑥ない

SO/CTB

本橋 亮也

MOTOHASHI Takaya

2004年5月19日生
医・スポーツ医療学科
東京都・明治大学付属中野高
182cm/88kg/B型

- ①たかや
②読書
③ルールが複雑なところ
④5歳
⑤キャッチパス
⑥キック

FL/NO.8

村上 友基

MURAKAMI Tomoki

2005年2月16日生
医・スポーツ医療学科
フィジー・大分東明高
177cm/95kg/A型

- ①ともき
②映画、ドラマ鑑賞
③コンタクト
④7歳
⑤キャリアー、ジャッカル
⑥ジャッカル

LO/FL

木村 晴

KIMURA Haru

2005年1月2日生
教・教育文化学科
石川県・鶴来高
183cm/104kg/B型

- ①はる
②映画鑑賞、睡眠
③誰もが活躍できるポジションがあるところ
④15歳
⑤コンタクト
⑥タックル

HO

梶川 尚能

KAJIKAWA Naoyoshi

2005年2月23日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・大阪桐蔭高
174cm/100kg/A型

- ①カジ
②たべること
③それぞれに役割があるところ
④12歳
⑤セットプレー
⑥必死こいて頑張ります

PR

布引 大翔

NUNOBIKI Towa

2004年11月17日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・大阪産業大学附属高
180cm/110kg/O型

- ①とわ、びっぎー
②食べること
③コンタクト
④12歳
⑤タックル
⑥タックル

WTB/FB

青柳 潤之介

AOYAGI Junnosuke

2004年7月17日生
医・スポーツ医療学科
群馬県・国学院大学栃木高
177cm/83kg/B型

- ①AJ、やぎ
②さんぼ
③なんでも自由にできること
④—
⑤ラン、ジャッカル
⑥全部！

CTB

上田 倭士

UEDA Yamato

2005年3月8日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・大阪桐蔭高
180cm/88kg/A型

- ①ヤマト
②買い物
③友達がいっぱいできる
④6歳
⑤ラインプレイク
⑥走ってる姿!!

NO.8

カイサ ダウナカマカ

KAISA Daunakamakama

2004年5月31日生
医・スポーツ医療学科
フィジー・大分東明高
184cm/115kg/-

- ①Kaisa
②Sleeping
③It's fun
④12歳
⑤Tackle
⑥Non

LO/FL

呉山 史桃

KUREYAMA Shido

2005年2月3日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・大阪桐蔭高
190cm/90kg/B型

- ①シド
②カリスマ
③いろんな人がおる
④13歳
⑤ファンタジスタ
⑥自由ラグビー

HO

古屋 葵衣

FURUYA Aoi

2005年2月23日生
教・教育文化学科
山梨県・日川高
173cm/96kg/A型

- ①とら
②釣り
③スクラム
④12歳
⑤スクラム、ボールキャリアー
⑥笑顔

PR

森安 虎丸

MORIYASU Toramaru

2005年3月17日生
医・スポーツ医療学科
滋賀県・御所実業高
180cm/110kg/B型

- ①とら
②釣り
③スクラム
④12歳
⑤スクラム、ボールキャリアー
⑥スクラム、ボールキャリアー

FB

石原 幹士

ISHIHARA Kanji

2005年1月6日生
医・スポーツ医療学科
京都府・東福岡高
173cm/80kg/A型

- ①かんじ
②読書
③ボールをみんなでつなぐところ
④8歳
⑤ラン
⑥ラン

CTB

浦山 丈

URAYAMA Jo

2004年4月19日生
医・スポーツ医療学科
長崎県・大分東明高
172cm/86kg/O型

- ①じょにー
②読書
③楽しい
④7歳
⑤ヒップスイング
⑥頑張ります

SH

飯沼 暖

IINUMA Dan

2004年8月2日生
教・教育文化学科
福岡県・西南学院高
163cm/70kg/AB型

- ①ダン
②古着巡り
③それぞれのポジションに専門性と果たすべ
き役割があり、お互いを尊敬し合えるところ
④4歳 ⑤テンポのあるパス捌き
⑥タックル！

LO/FL

横田 悠真

YOKOTA Yuma

2005年2月27日生
経・経営学科
福岡県・西南学院高
180cm/90kg/A型

- ①ゆうま
②温泉 映画
③チームワーク
④12歳
⑤ラン
⑥情熱

HO

松隈 孝成

MATSUKUMA Kosei

2004年6月23日生
医・スポーツ医療学科
東京都・文理高
173cm/100kg/A型

- ①くま
②読書
③タックル
④5歳
⑤接点
⑥セットプレー

PR

森山 飛翔

MORIYAMA Tsunaba

2004年4月7日生
医・スポーツ医療学科
京都府・京都成章高
180cm/112kg/B型

- ①ウォーターボーイ
②四葉のクローバー探し
③クラシックを感じられる
④10歳
⑤足首のアンダーラップ
⑥足元に光るGEO socks

MG

福田 睦実

FUKUDA Mutsumi

2005年10月3日生
医・スポーツ医療学科
東京都・日本大学第二高
-/-/

- ①むつま、むつま、むつま
- ②ドラマ鑑賞
- ③みんながチームのために体を張るところ
- ④—
- ⑤—
- ⑥周りをよく見る

トレーナー

二木 心暖

NIKI Koharu

2005年9月29日生
医・スポーツ医療学科
北海道・市立函館高
-/-/

- ①にぎちゃん
- ②スポーツ観戦
- ③全員が活躍できるところ
- ④—
- ⑤—
- ⑥—

CTB/WTB

佐藤 楓斗

SATO Futo

2005年11月8日生
教・教育文化学科
熊本県・尾道高
180cm/89kg/O型

- ①ふーと
- ②釣り
- ③コンタクトプレー
- ④10歳
- ⑤ボールキャリアー
- ⑥フィジカルプレー

SH

西村 颯二郎

NISHIMURA Sajoro

2005年9月1日生
医・スポーツ医療学科
兵庫県・東播磨高
167cm/67kg/A型

- ①じろう そそじ
- ②カフェ巡り
- ③自由なところ
- ④4歳
- ⑤球捌き
- ⑥えくぼ

FL

原 旺次郎

HARA Ojiro

2005年7月26日生
医・スポーツ医療学科
群馬県・明和県央高
175cm/95kg/B型

- ①おーじろー
- ②映画
- ③コンタクトプレー
- ④5歳
- ⑤タックル
- ⑥激しいコンタクトプレー

LO

桑山 翼

KUNIWAYAMA Tsubasa

2005年9月21日生
医・スポーツ医療学科
群馬県・明和県央高
192cm/110kg/A型

- ①つー
- ②音楽を聴く
- ③ボールを持って走ること
- ④17歳
- ⑤ボールキャリアー
- ⑥ハイボールキャッチ

ポジション

役職

名前

NAME

生年月日

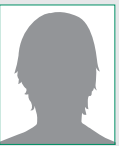
学科

出身地・出身高校

身長/体重/血液型

※学部については以下の通り
(医…医療技術学部、文…文学部、経…経済学部、
教…教育学部、法…法学部)

- ①ニックネーム②趣味③ラグビーの好きなおとこ
- ④ラグビーを始めた年齢⑤得意なプレー⑥僕のこ
こを見て！



2nd
Grade

PLAYERS LIST

2025

Rugby

2年生

MG

渡邊 美咲

WATANABE Misaki

2005年9月21日生
医・スポーツ医療学科
茨城県・清真学園高
-/-/

- ①みーちゃん
- ②カフェ巡り
- ③自分の強みを生かせる
- ④—
- ⑤—
- ⑥—

MG

佐藤 美羽

SATO Miu

2005年9月22日生
医・スポーツ医療学科
千葉県・千葉日本大学第一高
-/-/

- ①美羽
- ②睡眠
- ③誰でも活躍できるところ
- ④—
- ⑤—
- ⑥選手の活躍

WTB

齊藤 桜暉

SAITO Oki

2005年5月3日生
医・スポーツ医療学科
愛知県・中部大学春日丘高
176cm/81kg/A型

- ①俊足のおうき
- ②読書 睡眠 カフェ巡り
- ③自由なところ
- ④3歳
- ⑤ステップ、ラン
- ⑥足の速さ

SH

三田村 喜斗

MITAMURA Yoshito

2005年5月27日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・流通経済大学付属柏高
170cm/76kg/B型

- ①よしと
- ②映画鑑賞
- ③いろいろなポジションがあるところ
- ④3歳
- ⑤仕掛け、キック
- ⑥ステップ練習

FL/NO.8

小仲 新

KONAKA Arata

2006年2月19日生
医・スポーツ医療学科
京都府・京都成章高
170cm/100kg/O型

- ①あらた
- ②音楽聴くこと
- ③仲間のために頑張るところ
- ④7歳
- ⑤ジャッカル
- ⑥ハードワークしてることです

LO/FL

鈴木 仁大

SUZUKI Jinta

2006年3月23日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・大阪桐蔭高
180cm/100kg/B型

- ①じん、J
- ②映画鑑賞
- ③コンタクトプレー
- ④6歳
- ⑤コンタクト
- ⑥一生懸命身体を張ります！

PR

山川 天満

YAMAKAWA Tenma

2005年10月2日生
医・スポーツ医療学科
京都府・京都成章高
183cm/112kg/A型

- ①てんま
- ②読書
- ③激しいコンタクト
- ④12歳
- ⑤セッラム
- ⑥スクラム

PR

伊藤 世

ITO Sei

2005年10月18日生
医・スポーツ医療学科
愛知県・御所実業高
184cm/111kg/O型

- ①せい
- ②アニメ、漫画
- ③激しいところ
- ④13歳
- ⑤セッラム
- ⑥がむしゃらなプレー

WTB

清水 悠貴

SHIMIZU Yuki

2005年10月17日生
経・経営学科
神奈川県・桐蔭学園中等教育学校
176cm/74kg/-

- ①しみー
- ②映画鑑賞
- ③いろいろな人が活躍できるとこ
- ④17歳
- ⑤ラン
- ⑥スピード

SO/CTB/FB

神田 丈英

KANDA Joel

2005年5月21日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・常翔学園高
180cm/85kg/A型

- ①じょーえい
- ②グルメ巡り
- ③ノーサイド
- ④8歳
- ⑤キック
- ⑥笑顔

FL/WTB

小林 洋輝

KOBAYASHI Hiroki

2005年5月8日生
医・スポーツ医療学科
埼玉県・桐生第一高
178cm/90kg/O型

- ①コバヒロ
- ②サウナ、アニメ、ゲーム
- ③タックルがカッコいい
- ④10歳
- ⑤フィジカル、タックル
- ⑥目元

LO/FL

坪根 章晃

TSUBONE Akihiro

2006年3月14日生
医・スポーツ医療学科
福岡県・東福岡高
185cm/105kg/B型

- ①あっきー
- ②映画鑑賞
- ③体をぶつけ合うところ
- ④12歳
- ⑤タックル
- ⑥低いタックル！

PR

吉野 海央

YOSHINO Mihiro

2005年7月26日生
医・スポーツ医療学科
福岡県・福岡工業大学附属城東高
175cm/106kg/A型

- ①みーくん
- ②コービー作り
- ③吹っ飛ばされるところ
- ④3歳
- ⑤キャリアー
- ⑥キャリアー

PR

上野 凌大

UENO Ryota

2005年9月13日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・大阪桐蔭高
181cm/112kg/O型

- ①りょたち
- ②本を読む
- ③身体をぶつけるところ
- ④3歳
- ⑤ジャッカル キャリヤー
- ⑥一発で倒れない体幹

WTB

松尾 佳大

MATSUO Kento

2005年10月16日生
医・スポーツ医療学科
福岡県・東福岡高
180cm/85kg/O型

- ①マツツオ
- ②サウナ
- ③コンタクトプレー
- ④6歳
- ⑤ラン
- ⑥ラン

SO/CTB/FB

村井 健人

MURAI Kento

2005年10月14日生
医・スポーツ医療学科
東京都・成城学園高
180cm/88kg/B型

- ①けんと
- ②ゴルフ、スキー
- ③ラン、バス、キック、何でもしていいところ
- ④9歳
- ⑤ラン、キック
- ⑥仕掛けるところをみてほしいです

NO.8

佐藤 義豊

SATO Yoshitoyo

2005年4月24日生
医・スポーツ医療学科
東京都・東大春日丘高
177cm/97kg/B型

- ①よっしー、トヨちゃん
- ②釣り
- ③体をぶつけ合うところ
- ④4歳
- ⑤ハイボールキャッチ
- ⑥ハイボールキャッチ

LO/FL

福田 大和

FUKUTA Yamato

2005年6月16日生
医・スポーツ医療学科
愛知県・中部大学春日丘高
187cm/104kg/B型

- ①やま
- ②映画
- ③コンタクトがあるところ
- ④7歳
- ⑤スティーラー
- ⑥グラウンドを走り回ります！

PR/HO

藤坂 徹大

FUJISAKA Tetsuta

2005年10月24日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・大阪朝鮮高
175cm/95kg/A型

- ①てつた
- ②友達とカラオケに行くこと
- ③みんなで同じ目標に向かって努力できるところ
- ④12歳
- ⑤スクラム、キャリアー
- ⑥ひたむきなプレー

PR

畠 拳龍

HATA Kenryu

2005年5月11日生
医・スポーツ医療学科
京都府・京都工学院高
175cm/110kg/O型

- ①はたけん
- ②格闘技を観る
- ③ノーサイドの精神
- ④12歳
- ⑤スクラム、キャリアー
- ⑥前進あるのみ

WTB/FB

大嶋 柚楽

OSHIMA Yuta

2005年6月27日生
医・スポーツ医療学科
山口県・高川学園高
181cm/87kg/A型

- ①ゆら
- ②映画鑑賞、音楽を聞く
- ③ノーサイドがあるところ
- ④4歳
- ⑤ハイバントキャッチ、ボールキャリアー
- ⑥ハイバントの競り合い

SO/CTB/WTB

福田 正武

FUKUDA Seibu

2005年7月14日生
医・スポーツ医療学科
福島県・国学院大学栃木高
169cm/76kg/-

- ①せいぶ
- ②読書
- ③ノーサイド
- ④10歳
- ⑤ステップ
- ⑥ステップ

NO.8

平野 晃成

HIRANO Kosei

2005年4月30日生
医・スポーツ医療学科
福岡県・Rorona Boys High School
180cm/106kg/O型

- ①ごり
- ②音楽を聴く
- ③体をぶつける
- ④8歳
- ⑤ボールキャリアー
- ⑥笑顔

LO/NO.8

黒髪 拓

KUROKAMI Taku

2005年5月7日生
医・スポーツ医療学科
東京都・田無工科高
190cm/105kg/B型

- ①クロ
- ②音楽を聴く
- ③ノーサイドの精神
- ④16歳
- ⑤ボールキャリアー
- ⑥身長を生かしたプレー

HO

高 晃崇

KO Hwangsung

2005年2月17日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・大阪朝鮮高
183cm/105kg/A型

- ①ふあんくん
- ②ボーリング
- ③ノーサイドの精神
- ④11歳
- ⑤コンタクトプレー
- ⑥スクラム

PR

濱田 海斗

HAMADA Kaito

2005年6月25日生
医・スポーツ医療学科
大阪府・大阪桐蔭高
186cm/134kg/O型

- ①はまちゃん
- ②読書
- ③体を当てれること
- ④12歳
- ⑤ゴール前のボールキャリアー
- ⑥スクラム頑張ります！

WTB/FB

山田 健太

YAMADA Kenta

2005年12月27日生
医・スポーツ医療学科
京都府・東京高
178cm/87kg/O型

- ①やまけん
- ②昼寝
- ③スクラム
- ④7歳
- ⑤キック
- ⑥ロングキック

CTB

林田 力

HAYASHIDA Riki

2005年4月19日生
医・スポーツ医療学科
京都府・大阪桐蔭高
171cm/89kg/B型

- ①ごりき
- ②映画鑑賞、サウナ
- ③チームスポーツなところ
- ④12歳
- ⑤ヒット
- ⑥肉体

SH

安樂 圭将

ANRAKU Yoshimasa

2005年9月21日生
医・スポーツ医療学科
福岡県・Rorona Boys High School
167cm/69kg/A型

- ①ヨシ
- ②音楽を聞くこと
- ③いろいろな人と繋がれること
- ④5歳
- ⑤ジャッカル
- ⑥ジャッカルを見てください

FL

大竹 虎之介

OTAKE Toranosuke

2005年11月12日生
医・スポーツ医療学科
宮城県・宮崎西高
177cm/88kg/AB型

- ①とら
- ②散歩
- ③体のぶつかり合い
- ④3歳
- ⑤タックル
- ⑥タックル

HO

高矢 晨之介

TAKAYA Shinnosuke

2005年10月25日生
経・経営学科
東京都・東福岡高
171cm/104kg/AB型

- ①ちゃま
- ②映画鑑賞
- ③全力で体をぶつけるところ
- ④3歳
- ⑤ボールキャリアー
- ⑥走る時の足の回転数

PR

堀越 一真

HORIKOSHI Kazuma

2005年6月30日生
経・経営学科
愛知県・中部大学春日丘高
171cm/102kg/A型

- ①カズ
- ②韓ドラ
- ③全力で体をぶつけるところ
- ④4歳
- ⑤ジャッカル
- ⑥体を張ったプレー

分析/レフリー

西山 雄樹

NISHIYAMA Yoshiki

2007年3月18日
経・経営学科
東京都・東京高
177cm/82kg/A型

- ①よしき
②スポーツ観戦
③コンタクト
④3歳
⑤練習、試合撮影
⑥真面目に働いているところ



WTB

川村 健介

KAWAMURA Kensuke

2006年5月16日
医・スポーツ医療学科
岩手県・仙台育英学園高
173cm/72kg/A型

- ①けんすけ
②睡眠
③1v1
④12歳
⑤ラン
⑥ラン



SO/CTB

田中 聖大

TANAKA Seita

2006年6月3日
医・スポーツ医療学科
京都府・京都成章高
172cm/82kg/-

- ①せいた、せいちゃん
②昼寝
③人数が多いところ
④6歳
⑤バス
⑥のびのびプレーしているところ



SH

金 壮道

KIM Jangdo

2007年2月24日
医・スポーツ医療学科
東京都・東京朝鮮高
164cm/72kg/B型

- ①チャンド、キンチャン
②スキー、歌
③仲間のために身体を張るところ
④12歳
⑤バスワーク
⑥ボールキャリアー



LO/FL/NO.8

小池 颯太

KOIKE Sota

2006年4月20日
経・経済学科
東京都・東海大学付属相模高
183cm/95kg/B型

- ①ぎっちゃん
②ドラマを見る
③仲間と一緒に目標に向かって頑張れること
④4歳
⑤キャリアー
⑥つなぎ



HO/FL/NO.8

李 英基

LEE Yeonggi

2007年3月3日
経・経営学科
東京都・東京朝鮮高
175cm/93kg/B型

- ①よん
②ゲーム
③トライした時
④12歳
⑤キャリアー
⑥キャリアー



ポジション
役職
名前
NAME
生年月日
学科
出身地・出身高校
身長/体重/血液型

※学部については以下の通り
(医…医療技術学部、文…文学部、経…経済学部、
教…教育学部、法…法学部)

①ニックネーム②趣味③ラグビーの好きなところ
④ラグビーを始めた年齢⑤得意なプレー⑥僕のご
こを見て！



1st
Grade

PLAYERS LIST
2025
Rugby
1年生

MG

安藤 澄心

ANDO Kuria

2006年6月21日
経・経済学科
埼玉県・浦和北高
-//-

- ①くりちゃん
②カメラ
③展開が早い
④—
⑤—
⑥—



WTB

下川 悠輝

SHIMOKAWA Haruki

2007年3月17日
医・スポーツ医療学科
大分県・大分東明高
175cm/72kg/B型

- ①しも
②ゲーム
③ステップ
④13歳
⑤1対1
⑥ステップ



SO/CTB/WTB/FB

吉田 琉生

YOSHIDA Rui

2006年6月5日
経・経営学科
秋田県・東海大学付属大坂大坂仰星高
176cm/85kg/A型

- ①るい
②おながくをきく
③自由
④5歳
⑤ラン
⑥全部



SH

西原 心

NISHIHARA Shin

2006年8月23日
医・スポーツ医療学科
大阪府・京都成章高
169cm/72kg/O型

- ①しん
②映画鑑賞
③楽しい
④7歳
⑤ボックススクック
⑥ボックススクック



FL

イリエサ ヘニビトゥ

ILIESA Henibitu

2005年10月6日
医・スポーツ医療学科
フィジー・大分東明高
192cm/105kg/B型

- ①エサ
②音楽聞く
③Try
④5歳
⑤キャリアー
⑥トライ、タックル



HO/NO.8

祝原 久温

IWAHARA Kuan

2006年11月14日
医・スポーツ医療学科
福岡県・石見智翠館高
173cm/110kg/A型

- ①くおん
②温泉
③おもいきりぶつかれるところ
④11歳
⑤ボールキャリアー
⑥ボールキャリアー



PR/HO

松崎 颯汰

MATSUZAKI Hayata

2006年9月17日
医・スポーツ医療学科
福岡県・小倉高
173cm/102kg/O型

- ①はやた
②温泉
③全員でボールをつなぐ精神
④6歳
⑤ジャッカル
⑥ひたむきにプレーするところ



PR

長船 銀次

OSAFUNE Ginji

2006年4月6日
医・スポーツ医療学科
大阪府・御所実業高
172cm/106kg/A型

- ①ギン
②遊ぶこと
③みんなで前に出るところ
④7歳
⑤スクラム
⑥セットプレー



MG

小林 初花

KOBAYASHI Uika

2006年6月24日
経・国際経済学科
埼玉県・正智深谷高
-//-

- ①ういちちゃん
②食べること
③迫力
④—
⑤—
⑥—



WTB/FB

仲西 祐太

NAKANISHI Yuta

2006年6月16日
医・スポーツ医療学科
東京都・成城学園高
174cm/77kg/B型

- ①ゆうた
②買い物
③15人でコンタクトボールをつないでトラ
イを取りに行くこと
④6歳 ⑤ラン ハンドオフ プレースキック
⑥鋭いランとスピード



SO/FB

タウファ テビタ悦幸

TAUFA Tevitayoshiyuki

2006年5月8日
経・経営学科
大阪府・桐徳学園高
182cm/86kg/A型

- ①てび
②映画鑑賞
③多様な人たちと巡り会えるところ
④5歳
⑤キック
⑥小さな努力をコツコツ積み重ねていきます



SH

松隈 孝信

MATSUKUMA Takahito

2007年2月6日
医・スポーツ医療学科
東京都・山梨学院高
158cm/68kg/B型

- ①くま
②ミサンガ作り
③フィジれるところ
④5歳
⑤タックル
⑥可愛らしい一面



FL

鈴木 然

SUZUKI Zen

2007年1月18日
教・教育文化学科
静岡県・静岡聖光学院高
169cm/85kg/B型

- ①ゼン
②サウナ
③個性が目立つところ
④5歳
⑤プレイクダウンの攻防
⑥試合中の大きな声



HO/NO.8

三浦 颯太

MURA Sota

2006年10月2日
医・スポーツ医療学科
秋田県・秋田工業高
177cm/102kg/O型

- ①みそ
②サウナ
③コンタクトプレー
④7歳
⑤キャリアー
⑥キャリアー



PR/LO/NO.8

服部 鳳真

HATTORI Koma

2006年5月10日
医・スポーツ医療学科
福岡県・御所実業高
184cm/110kg/AB型

- ①はっちょ
②釣り
③チームプレー
④10歳
⑤コンタクトプレー
⑥キャリアー



PR

高瀬 蒼太

TAKASE Sota

2006年11月23日
医・スポーツ医療学科
兵庫県・京都成章高
180cm/110kg/A型

- ①そうた、たか坊
②釣り
③協力してボールをつなぎ前へ出るところ
④6歳
⑤ボールキャリアー
⑥縦への突破



FB

三好 倫太郎

MIYOSHI Rintaro

2006年12月12日
医・スポーツ医療学科
福岡県・東福岡高
176cm/70kg/A型

- ①りん
②ゲーム
③ラン
④3歳
⑤ラン
⑥プレー



CTB

山口 海晴

YAMAGUCHI Kaisei

2006年9月14日
医・スポーツ医療学科
茨城県・茗溪学園高
183cm/85kg/-

- ①かい
②釣り
③みんなで頑張るところ
④10歳
⑤ボールキャリアー
⑥頑張っているところ



SO

上田 倭楓

UEDA Ibuki

2006年5月18日
医・スポーツ医療学科
大阪府・大阪桐蔭高
180cm/80kg/-

- ①いぶき
②遊び
③トライ
④6歳
⑤バス
⑥トライ



FL/NO.8

大門 一心

DAIMON Issa

2006年11月5日
医・スポーツ医療学科
東京都・青森山田高
181cm/100kg/B型

- ①でーもん
②釣り
③みんな頑張るところ
④7歳
⑤コンタクト
⑥タックル



LO

アントニオ フィジナ

ANTONIO Fisipuna

2006年5月9日
医・スポーツ医療学科
トンガ・青森山田高
190cm/110kg/-

- ①ニオ
②音楽を聴く
③コンタクト
④10歳
⑤ハイボール
⑥スピード



PR/NO.8

染谷 昌宏

SOMEYA Akihiro

2007年1月26日
医・スポーツ医療学科
東京都・長崎北陽台高
179cm/102kg/AB型

- ①あきひろ、あっきー
②読書
③チーム全員が身体を張るところ
④11歳
⑤ボールキャリアー
⑥エナジー溢れるプレー



PR

田崎 凜太郎

TASAKI Rintaro

2007年7月26日
医・スポーツ医療学科
長崎県・長崎北陽台高
182cm/110kg/A型

- ①タサリン
②読書
③いろんなスポーツの要素があるところ
④6歳
⑤コンタクトプレーとパス
⑥コンタクトプレー



CTB/WTB

中山 拓哉

NAKAYAMA Takuya

2007年2月5日
医・スポーツ医療学科
東京都・流通経済大学付属柏高
178cm/89kg/O型

- ①たっくん
②ウエイト
③コンタクト
④14歳
⑤タックル
⑥接点



SO

姜 圭悟

KAN Kyuo

2006年6月8日
経・経営学科
東京都・東京朝鮮高
172cm/67kg/A型

- ①きゅー
②ボウリング、料理
③練習したことをできたとき
④12歳
⑤バス
⑥泥臭いプレー



CTB/WTB/FB

竹之下 誠仁

TAKENOSHITA Masahito

2006年9月17日
医・スポーツ医療学科
大阪府・大阪桐蔭高
181cm/85kg/A型

- ①まさ
②ゲーム
③暑くなる
④5歳
⑤切り裂くラン
⑥ボールを持った時



SO/CTB

大久保 幸汰

OKUBO Kota

2006年10月24日
医・スポーツ医療学科
愛知県・御所実業高
176cm/80kg/AB型

- ①こーた、大久保さん
②音楽を聴くこと
③仲間とボールをつないでトライを取るこ
④6歳
⑤キック、タックル
⑥仕掛けるアタック



FL/NO.8

藤久保 陸

FUKUBO Riku

2006年7月17日
医・スポーツ医療学科
東京都・東海大学付属相模高
181cm/100kg/O型

- ①りく
②ゲーム
③体をぶつけるところ
④3歳
⑤キャリアー
⑥圧倒的なキャリアー



LO

小菅 隼輝

KOSUGE Toshiaki

2007年2月20日
医・スポーツ医療学科
埼玉県・鷺宮高
194cm/102kg/A型

- ①ジャンボ
②映画鑑賞
③身長を生かせる場面がある
④16歳
⑤ハイボール
⑥ラインアウト



HO/FL/NO.8

熊倉 雄大

KUMAKURA Yudai

2006年7月29日
教・教育文化学科
新潟県・北越高
176cm/102kg/B型

- ①ゆうだい
②買い物
③一つのトライで喜ぶところ
④9歳
⑤ゲインラインを超えること
⑥接点



PR/HO

永井 豪

NAGAI Go

2006年6月16日
医・スポーツ医療学科
大阪府・京都成章高
177cm/109kg/O型

- ①ごう
②ウエイト、食べる
③カッコいい
④10歳
⑤ボールキャリアー
⑥全力プレー



Sports Evolution

—スポーツは、ここから進化する。—

進化の主役はスポーツを「する」人のみならず、「みる」人、「ささえる」人といった、本学のスポーツを愛するすべての人々です。

大学スポーツの進化をめざす 帝京大学スポーツ局

帝京大学スポーツ局局长

岩出 雅之

帝京大学は、輝かしい実績を誇る強化クラブをはじめとし、一般クラブ、スポーツ医科学センター、スポーツ医療学科などスポーツに関する学術研究・教育、および医科学的サポート体制や施設設備など、豊富な人的、物的、知的スポーツ資源を有しています。

一方、近年、社会の変化の中で、大学スポーツにおいても、ガバナンス構築、学業との両立や将来を見据えたデュアルキャリア支援、安全・安心なスポーツ環境づくり、スポーツインテグリティ（高潔性）、さらには大学スポーツを通じた社会貢献の必要性が高まっています。

このような背景の下、2022年4月、帝京大学スポーツ局が設置されました。これまで、本学運動部の課題や要望を踏まえた改善や活動評価の実施などに取り組んでいるところです。スポーツ局は、次のミッションを掲げています。



スポーツ振興

スポーツへの参画を促進し、する・みる・ささえる人たちの活動支援を通して、楽しさやお互いの結びつきを高め、心身の充実を図るとともに、社会の発展に寄与する人材の育成に努める。

1. 学内スポーツの充実

(1) スポーツに触れる機会を創出する

気軽に参加できるスポーツイベントや体験スペース等を通して、多くの学生にスポーツへ導く機会をつくる。

(2) 各クラブ活動の充実

①安全・安心な環境とガバナンスを構築し、健全で充実したスポーツ活動を推進する。

②人材育成と指導者の教育的・専門的技術向上を図る研修を行う。

2. 学術研究

スポーツ医科学やスポーツに関する研究を推進し、成果を学内外に提供するとともに、スポーツ教育の充実を図る。

3. 学外連携・社会貢献

自治体等との連携に努め、地域のスポーツ振興に寄与するとともに、スポーツを通じた地域貢献に努める。

強化クラブ室

スポーツ局の中にある強化クラブ室は、統一的な強化方針の下、7競技、8クラブを指定強化クラブとして選定しサポートを行っています。各種支援を通して、学業とクラブ活動に集中できる環境を整備し、学生生活の充実に向け取り組んでいます。主なサポートとして、以下のものがあります。

1. 競技生活のサポート

(1) 医療サポート

スポーツ医科学クリニック（八王子キャンパス）において、傷害および疾病に対する迅速な治療対応の実施（帝京大学医学部附属病院との医療連携体制）。

(2) スポーツ医科学センターのサポート

スポーツ医科学センターのスタッフによるトレーニング指導や傷害予防および受傷後の復帰に向けたリハビリテーション、栄養指導等。

2. 学生生活のサポート

学生支援課学生支援室における各種相談や、教務課が行う学修支援、学生支援課キャリアサポートセンターが実施する就職ガイダンス等。

T



帝京スポーツサポーターの会

2022年度より発足した帝京スポーツサポーターの会は、本学のスポーツを「みる」「ささえる」ことに関心を有し趣旨に賛同する本学の教職員、学生、卒業生等が会員となり、スポーツ局と連携し本学スポーツに係る諸活動を支援し、スポーツ振興を図ることを目的にしています。

同会には活動内容に応じ、①パブリシティ、②イベント、③メディカル・ハイパフォーマンス、④マーケティングの4つのチームが置かれており、それぞれ会員募集活動や情報発信、強化運動部の応援イベントや学生トレーナー勉強会等の事業に取り組んでいます。この会が、スポーツを通して、多くの帝京大生が「つながる」一助となり、本学スポーツの振興につながるよう活動を進めています。一緒に帝京大学のスポーツを盛り上げてくれる学生や教職員、ファンの方を募集します。



ラグビー部 活用法

身体づくりとリカバリーを、1カ所で行うことができます。
選手たちは授業の合間や練習、試合後にセンターを活用しています。

トレーニングエリア



最新の設備を活用し、フィジカルコーチによる指導が行われています。

食堂



管理栄養士が考案した栄養バランスのとれた食事を、トレーニングや練習後、すぐに摂取できます。

ウォーターリカバリー室



炭酸泉と冷水を使った交代浴ができ、練習や試合後のリカバリーに活用しています。

治療室



トレーニングエリアには治療室もあり、さまざまな機械を使っての治療が可能です。

スポーツ現場と近いドクター



診察

センターにあるクリニックでの診察以外に、グラウンドにもドクターが足を運んでいます。
けがをした直後の診察や、けがをする前の状態をチェックし、予防対策を行っています。



高気圧酸素治療室

けがが起きてしまったときに行う、自己治癒力を促進させる治療です。少しでも早い競技復帰の実現に役立っています。



帝京大学医学部附属病院

循環器内科や脳神経外科、各種専門ドクターによる診察や治療、手術対応など、大学病院と連携して対応することで、より安全・安心な競技環境づくりを実現しています。

Sports Science & Medicine

帝京大学スポーツ医科学センター

スポーツ医科学をさらに究め、 学生たちを安全に、健康に、強くする

帝京大学スポーツ医科学センターは、「メディカル」「サイエンス」「アスレティックトレーナー」「ストレングス&コンディショニング」「栄養」「コーチ」の各分野の専門スタッフがチームを結成し、分野を超えた連携をしながら各クラブをサポートしています。「うちかつ強さを」をスローガンに掲げ、学生アスリートの希望を叶えられるように多角的なサポートをしています。

Total Support System

各クラブを6方面から支えるトータルサポートシステム

コーチ

専門的な知識を活用し、アスリートサポートを実現する

メディカル

メディカル

スポーツ損傷やアスリートに関する疾患の治療・研究を進める



帝京大学医学部附属病院
(東京都板橋区)

サイエンス

サイエンス

バイオメカニクスや運動生理学に沿って測定・研究を行う



管理栄養士

管理栄養士

身体づくりの目標に応じてけがや病気をしない栄養管理を行う



ストレングス&コンディショニング コーチ

アスレティック トレーナー

ストレングス&コンディショニングコーチ アスレティックトレーナー

競技復帰やパフォーマンス向上に向けた取り組みを競技現場でアスリートとともに実践していく



国内屈指のスポーツ医療でアスリートを守る

帝京大学スポーツ医科学センターは、国内有数の充実した医療設備を備え、スポーツ損傷の予防と治療に取り組んでいます。スポーツ医療を推進する「メディカルチーム」の強みのひとつは、エコー（超音波）による診療です。スポーツ医科学センターの1階にあるスポーツ医科学クリニックでは、選手は診察室に入ってから、わずか数分で適切な診断を受けられます。たとえば、柔道で肘がけがした場合、エコーを用いればどのじん帯がどの程度損傷しているのかまでその場で診断できます。そのため、その選手に適切な治療やリハビリを、トレーナーと連携して速やかに提供できるのです。また、けがを早期発見して悪化を防ぐことや、けが予防のためにトレーニングを見直すことも可能です。さらには、学内外の医療機関と連携しているため、状況に応じて肘や膝など各分野の権威とされる医師を紹介することもできます。ありとあらゆる手段で選手を守ることが私たちの役目です。



帝京大学スポーツ
医科学センター
ホームページ



撮影＝川本聖哉 取材・文＝外山武史



プライベートルーム

プライベートルームは、上級生と下級生が同じ部屋で生活しながら、信頼関係を築いていきます。部屋ごとにこだわりが見え隠れするのもおもしろい！

ラグビー部 合宿所紹介

帝京大学ラグビー部は全寮制で、全部員が3カ所の合宿所に分かれて暮らしています。常に良いプレーを発揮するには、充実した生活環境を整えることが大切！

食堂

自分のカラダづくりの目標やコンディションに合わせて、ご飯の量を調整したり、サラダバーでの選び方を工夫しています。



POINT



食堂ではスポーツ医科学センターの管理栄養士が、体組成や血液検査のデータを用いて一人ひとりにアドバイスしてくれます。

Staff Message

一人ひとりに寄り添った食育

私たち管理栄養士の仕事は、「食事」を通した選手のサポート。一人ひとりの選手がいつ、何を、どのくらい食べるのかをプランニングし、実際に食べるものの準備、手配などをします。大学4年間のみで終わるのではなく、卒業後も自分で栄養管理ができるように指導しています。また、練習や試合の場に帯同し、何かあればその場で話を聞き、小さな変化も見逃さないよう心がけています。

帝京大学八王子キャンパス 学生支援課 キャリアサポートセンター

帝京大学では、学生のキャリア支援体制にも力を入れています。自らの資質に目を向け、実践的な就業体験をすることで、将来へのビジョンを明確にできるよう、さまざまな形で支援を行っています。

就活支援イベント>主な支援行事(一例) ※■は対象年次のみ、□は全学年参加可能

一年次

- アセスメントテスト
- 1・2年生のための
夏期・春期インターンシップ講座
- 障がい学生・配慮が必要な学生のための
就職ガイダンス前期編・後期編
- 外国人留学生就職ガイダンス(全3回)

二年次

- 1・2年生のための
夏期・春期インターンシップ講座
- 障がい学生・配慮が必要な学生のための
就職ガイダンス前期編・後期編

□公務員入門ガイダンス

- 外国人留学生就職ガイダンス(全3回)

三年次

- 就職ガイダンス
- インターンシップ講座
- 障がい学生・配慮が必要な学生のための
就職ガイダンス前期編・後期編
- 企業・公務員OBOG座談会
- 公務員・独立行政法人等しごとセミナー
- 学内合同企業説明会
- 外国人留学生就職ガイダンス(全3回)

四年次

- 学内合同企業説明会
- 個別企業セミナー兼一次選考会
- 公務員二次面接対策

八王子キャンパスの
キャリア支援
詳しくはこちら▶



体育会学生向け就職支援

多様な進路選択ができるよう、各クラブの指導者と連携し、忙しい体育局学生に合わせたイベント等の案内や個別面談を実施しています。これにより、体育局学生を積極的に採用したい企業の紹介や公務員対策を早期に行うことで、部活動と就職活動の両立が可能となります。

学内合同企業説明会

八王子キャンパスでは、キャリア教育支援の一環として3～4年次の学生を対象に、優良企業を集めた合同企業説明会を開催します。多くの企業・団体が参加するため、学生は自分に合う企業を見つけることができます。



公務員課外講座

公務員採用試験に向けて、しっかり試験対策をしていくために、プロの講師から勉強のサポートや試験突破のコツなどを効率よく学修できるよう支援を展開しています。毎年、公安系(警察・消防など)のほか行政職(県庁・特別区など)にも多く就職しています。

個別サポート

さまざまな業界出身のキャリアアドバイザーが常駐し、学生の進路相談にのっています。書類添削、模擬面接、個別相談など指名制で受けることができ、学生一人ひとりに寄り添った支援をしています。



帝京大学ラグビー部OBが所属する主な社会人チーム

社会人チームで活躍する多くのOBたち。プレイヤーとしてはもちろん、指導者としても、高い評価をいただいております。

■JAPAN RUGBY LEAGUE ONE DIVISION1 埼玉パナソニックワイルドナイツ 堀江翔太 (FWコーチ、07年度卒・主将) 坂手淳史 (HO、15年度卒・主将) 竹山晃輝 (SO/WTB/FB、18年度卒・副将) 新井翼 (CTB/WTB、19年度卒) 中根諒吉 (分析、22年度卒) 延原秀飛 (NO.8、23年度卒) 李錦寿 (SH、24年度卒・副将) 東芝ブレイブルーパス東京 森太志 (HO、10年度卒) 森田佳寿 (コーチングコーディネーター、11年度卒・主将) 尹礼温 (FL、23年度卒) 東京サントリーサンゴリアス 中村亮士 (CTB、13年度卒・主将) 森川由紀乙 (PR、14年度卒) 流大 (SH、14年度卒・主将) 飯野晃司 (LO/NO.8、16年度卒) 堀越康介 (HO、17年度卒・主将) 尾崎晟也 (FB、17年度卒・副将) 呉季依典 (HO、18年度卒) 尾崎泰雅 (WTB、20年度卒) 細木康太郎 (PR、21年度卒・主将) 高本幹也 (SO、22年度卒・副将) 横浜キャノンイーグルス 天野寿紀 (SH、12年度卒) 菅井優 (育成/業務、12年度卒) 荒井康雄 (SH、15年度卒) 秋山大地 (LO、18年度卒・主将) 久保克斗 (LO、20年度卒) コベルコ神戸スティーラーズ 小瀬尚弘 (LO、14年度卒) 今村陽良 (LO、18年度卒) 本橋拓馬 (LO、24年度卒・副将) 上村樹輝 (SH、24年度卒) クボタスピアーズ船橋・東京ベイ 吉田英之 (リクレーター、98年度卒) 押川敬治 (SO/CTB、21年度卒・副将) 二村莞司 (CTB/FB、22年度卒) 江良颯 (HO、23年度卒・主将) トヨタヴェルブリッツ 姫野和樹 (FL、16年度卒) 松田力也 (SO、16年度卒・副将) 森谷圭介 (CTB、16年度卒) 岡田優輝 (CTB、17年度卒) ニコラス・マクカラン (CTB、20年度卒) 清水岳 (PR、20年度卒) 北村将大 (SO、20年度卒・副将) 山川一雄 (LO、22年度卒) 松山千大 (CTB、22年度卒・主将) 大藪洗太 (WTB、22年度卒) 谷中樹平 (FB、22年度卒) 奥井章仁 (FL、23年度卒・副将) 西野拓真 (PR、23年度卒) 平井半次郎 (PR、23年度卒) 青木恵斗 (FL、24年度卒・主将) 小村真也 (CTB、24年度卒) 静岡ブルーレヴズ マルジーン・バイラウア (FL、15年度卒) 矢富洋則 (WTB/CTB、17年度卒) 奥村翔 (SO/FB、20年度卒・副将) リッチモンド・トンガタマ (HO、21年度卒) 五島源 (CTB/WTB、24年度卒) 三菱重工相模原ダイナボアーズ 成郡徳 (普及・アカデミー、05年度卒) 吉田杏 (FL、17年度卒) 浅岡俊亮 (PR、18年度卒) 李承勲 (HO、20年度卒)	リコーブラックラムズ東京 大西将史 (HO、16年度卒) 西和磨 (PR、17年度卒) プロディ・マクカラン (NO.8、18年度卒・副将) 津村大志 (PR、23年度卒) 高本とむ (WTB、23年度卒) 久木野太一 (CTB、24年度卒) 三重ホンダヒート 高忠伸 (アシスタントコーチ、02年度卒・主将) 古田凌 (FL、17年度卒) 土永雷 (SH、20年度卒) 富貴慶 (FL、22年度卒) 富貴運 (HO、24年度卒) 浦安D-Rocks ツイ・ヘンドリック (FL、10年度卒) 金嶺志 (LO、16年度卒) 金廉 (PR、17年度卒) 平井将太郎 (PR、17年度卒) 梅田海星 (PR、24年度卒) DIVISION2 花園近鉄ライナーズ 竹田宣純 (FB、13年度卒) 菅原貴人 (LO/FL、18年度卒) 岡本慎太郎 (PR、18年度卒) 岡村晃司 (CTB、20年度卒) 木村朋也 (WTB/FB、20年度卒) 上山黎哉 (HO、21年度卒・副将) 福井翔 (HO、22年度卒) シミオン・シュミット (LO、23年度卒) 小林龍司 (PR、24年度卒) NECグリーンロケッツ東葛 大和田立 (FL、13年度卒) 亀井亮依 (FL、16年度卒・主将) 富貴啄 (PR、18年度卒) 小林恵太 (HO、21年度卒) 豊田自動機械シャトルズ愛知 深村亮太 (PR、15年度卒) 木拓実 (SH、19年度卒) 岡本泰斉 (SH、22年度卒) NTTコムレッドハリケーンズ大阪 藤田達成 (LO、18年度卒) 安田司 (NO.8、20年度卒) 野田響 (LO、20年度卒) 小村健太 (FB、21年度卒) 高井翔太 (PR、22年度卒) 山口泰輝 (FB、23年度卒・副将) 藤井慎太郎 (LO、23年度卒) 知念優来 (HO、24年度卒) 倉橋欽太 (FL、24年度卒) 九州電力キューデンヴォルテクス 猿渡康雄 (PR、12年度卒) 磯田泰成 (WTB、14年度卒) 徳永一斗 (PR、15年度卒) 木村文博 (HO、16年度卒) 山添主祐 (FL、22年度卒) 上杉太郎 (PR、23年度卒) 釜石シーウェイブスRFC 石垣航平 (FL、15年度卒) 日野自動車レッドドルフィンズ 園木邦弥 (FL、16年度卒) 矢富洋則 (WTB/CTB、17年度卒) 野口順平 (SO、24年度卒) DIVISION3 クリタウォーターガッシュ昭島 刈刈賢史 (PR、12年度卒) 吉田杏 (FL、17年度卒) 浅岡俊亮 (PR、18年度卒) 杉原駿 (SH、21年度卒) マツダスカイアクティブズ広島 安田俊介 (採用、94年度卒)
--	---

三好啓太 (アシスタントコーチ、06年度卒)	■トッパーストリীগC
北林佑介 (HO、17年度卒)	ライオンファンクス
佐藤羅雲 (LO、19年度卒)	大久保幸弘 (PR、18年度卒)
亀井康平 (WTB、19年度卒)	豊田雄真 (PR、18年度卒)
龍野光太郎 (SH、20年度卒)	安藤佑馬 (CTB/WTB、18年度卒)
中野光基 (HO、21年度卒)	栗丸大輝 (LO、19年度卒)
井上陽介 (SO、23年度卒)	大澤陸大 (HO、21年度卒)
グアイニ優人 (NO.8、24年度卒)	金諒 (SO/FB、21年度)
松澤駿平 (CTB、24年度卒)	戒田慶都 (SO/CTB、23年度)
中国電力レッドレグリオンズ	大塚剛毛製造 BRUSHES
岩戸博和 (HC、04年度卒)	久保佑太 (LO/FL/NO.8、17年度卒)
前田恵輔 (PR、11年度卒)	伊東龍一郎 (LO/FL/NO.8、24年度卒)
藤崎健大 (主務、11年度卒)	JAL WINGS
松永浩平 (FL、12年度卒)	辺純鍾 (WTB、23年度卒)
塚本翼平 (SH、14年度卒)	伊藤大心 (HO、24年度卒)
大木寿之 (PR、15年度卒)	山田駿也 (UTB、24年度)
岩永健太郎 (HO、17年度卒)	BIG BLUES 八千代ベイ東京
山口莉輝 (CTB、20年度卒)	小柳琢登 (CTB、21年度卒)
ヤクルトレビンズ	小玉明知 (CTB、24年度卒)
小川正志 (LO、17年度卒)	森寛大 (CTB、24年度卒)
上片風馬 (HO、20年度卒)	
大翔 (LO、23年度卒)	
青柳龍之介 (CTB、24年度卒)	
セコムラガッツ	
山賀敦之 (チームスタッフ、96年度卒)	
高野修斗 (PR、15年度卒)	
藤井樹 (LO、17年度卒)	
水谷健人 (FL、19年度卒)	
神座立樹 (WTB、20年度卒)	
奥翔野太 (HO、21年度卒)	
菅原海斗 (SO/FB、22年度卒)	
森元一氣 (FL/24年度卒)	
ルリロー福岡	
町野泰司 (PR、14年度卒)	
寺田桂太 (LO/FL、16年度卒)	
重一生 (SH/CTB/WTB/FB、16年度卒)	
長谷川寛太 (PR、18年度卒)	
長谷川毅毅 (WTB/FB、22年度卒)	
小畑健太郎 (WTB、24年度卒)	
江里口真弘 (FL、24年度卒・副将)	
■トッパーストリীগA	
東京ガス	
野田晃貴 (サポートコーチ、13年度卒)	
小川一真 (採用/サポートコーチ、15年度卒)	
上原亮 (FL/NO.8、16年度卒)	
矢澤寛 (CTB、18年度卒)	
横河武蔵野アトラステーズ	
平尾幸也 (SH、14年度卒)	
宮上廉 (CTB/WTB、19年度)	
山本実太 (PR、21年度卒)	
田中怜 (SH/WTB、22年度卒)	
■トッパーストリীগB	
明治安田生命ホーリーズ	
伊藤拓巳 (WTB、11年度卒)	
日立製作所Sun Nexus	
笹嶋賢 (PR、22年度卒)	
崔然武 (FL/NO.8、23年度卒)	
埜村正章 (WTB、23年度卒)	
福井蓮 (FL/NO.8、24年度卒)	
富士フイルムビジネスソリューションズグリーンエルクス	
萩谷直孝 (会計、07年度卒)	
森田雅之 (WTB、21年度卒)	
秋田ノーザンブレッツ	
村田空海 (NO.8、21年度)	
金森米人 (PR、22年度卒)	
上村遼太郎 (HO、23年度)	
キアヌ・クツェ (FL/WTB、24年度卒)	



セカンドジャージ	ファーストジャージ
CLUB DATA	
創部	1970年
スローガン	:ENJOY & TEAMWORK
RECORD	
全国大学ラグビーフットボール選手権大会	
出場32回 69勝19敗1分	
優勝13回 準優勝1回 ベスト4回	
関東大学ラグビー対抗戦Aグループ	
優勝12回	
日本ラグビーフットボール選手権大会	
出場11回 6勝10敗1分	

帝京大学ラグビー部の歩み History of Teikyo Rugby

2022年度に11度目の「大学選手権」優勝を果たした帝京大学ラグビー部は、1970年の創部から53年の歴史を持つ。創部当初は部員が15人に満たない同好会のようなクラブだった。74年に、日本体育大学のOBで長年にわたり帝京大学ラグビー部で名誉顧問を務めた増村昭策氏が発起に就任。クラブとして本格始動したのもこの辺りからで、76年の全国地区対抗大会では初出場ながら準優勝。翌77年には堅い守備力と素早いカウンターで近畿大学を破り、全国地区対抗大会で初優勝を飾った。関東大学ラグビー対抗戦に準加盟したのもこの年で、78年には晴れて部の環境整備も徐々に進み、帝京大学ラグビー部はこれを機に新たなステップを踏む。80年以降にはチームはさらに進化。対抗戦では早稲田大学に初勝利を収め、交流戦では関東大学リーグ戦優勝の法政大学にも勝利、大学選手権に初出場を果たした。この頃、帝京大学ラグビー部は「紅い旋風」と呼ばれていた。80年代後半からは、しばらく大学選手権出場から遠ざかり、やや低迷期に入る。そこでクラブに迎えられたのが若出雅之氏。若出氏は就任早々、FWの強化に着手し、FWとBKのバランスがとれたチームへと進化させる。就任1年目の96年は対抗戦3位で大学選手権に進出。同一回戦の龍谷大学を破り、大学選手権初勝利を手に入れている。若出氏は、世界でも戦える有望な選手を数多く輩出し続けた。08年に6勝1分の成績で初めて対抗戦1位を手にする。09年には東海大学を破り悲願の大学選手権優勝。創部40年、初めて大学リーグ界の頂点まで上り詰めた。17年度には9連覇を達成。21年度に10度目の優勝を果たす。この年で若出氏は惜しまれながら監督を退任。2022年、相馬朋和監督を迎えチームは新たなステージへと踏み出した。

2025年度 帝京大学ラグビー部全部員リスト (ポジション別)

	学年	氏名	出身校	身長	体重
PR	4	伊豆 純	桐生第一高	180	110
	4	大浦 敬太郎	常翔学園高	172	106
	4	鈴木 喜斗	新発田南高	175	112
	4	日原 慶和	日川高	177	108
	4	松原 結生	國學院大學久我山高	177	120
	3	佐藤 蒼	國學院大學栃木高	179	118
	3	清水 某太	東京高	177	112
	3	布引 大翔	大阪産業大学附属高	180	110
	3	森安 虎丸	御所実業高	180	110
	3	森山 飛翔	京都成章高	180	112
SH	2	伊藤 世	御所実業高	184	111
	2	上野 凌大	大阪桐蔭高	181	112
	2	島 拳龍	京都工学院高	175	110
	2	濱田 海斗	大阪桐蔭高	186	134
	2	堀越 一真	中部大学春日丘高	171	102
	2	山川 天満	京都成章高	183	112
	2	吉野 海央	福岡工業大学附属城東高	175	106
	1	長船 銀次	御所実業高	172	106
	1	田崎 凛太郎	長崎北陽台高	182	110
	1	高瀬 蒼太	京都成章高	180	110
PR/HO	3	蝶川内 晴也	京都成章高	174	102
	2	藤坂 徹大	常翔学園高	175	95
	1	有賀 啓悟	尾道高	171	102
	1	永井 豪	京都成章高	177	109
	1	松崎 颯汰	小倉高	173	102
	4	村上 幸太郎	大分東明高	183	107
	3	遠藤 廉士	熊本工業高	183	110
	1	服部 鳳真	御所実業高	184	110
	1	染谷 昌宏	成城学園高	179	102
	4	沼澤 健一郎	名護高	173	100
PR/LO	3	梶川 尚能	大阪桐蔭高	174	100
	3	古屋 葵衣	日川高	173	96
	3	松隈 孝成	天理高	173	100
	2	高 晃崇	大阪朝鮮高	183	105
	2	高矢 晨之介	東福岡高	171	104
	1	高山 成王	高鍋高	174	100
	1	熊倉 雄大	北越高	176	102
	1	李 英基	東京朝鮮高	175	93
	1	祝原 久温	石見智翠館高	180	110
	1	三浦 颯太	秋田工業高	177	102
HO/FL/NO.8	4	佐保 大弥	関西創価高	183	105
	4	清水 大我	桐生第一高	185	108
	3	鈴木 彪馬	御所実業高	182	103
	2	桑山 翼	明和県央高	192	110
	1	アントニオ フィシプナ	青森山田高	190	110
	1	井上 和輝	福岡工業大学附属城東高	192	106
	1	小菅 隼輝	鷺宮高	194	105
	4	今村 玲雄	東京高	185	105
	4	佐林 周	帝京高	184	100
	3	大司 樹生	筑紫高	180	94
LO	3	喜久木 志	コザ高	183	96
	3	木村 晴	鶴来高	183	104
	3	呉山 史桃	大阪桐蔭高	190	90
	3	横田 悠真	西南学院高	180	90
	2	鈴木 仁大	大阪桐蔭高	180	100
	2	坪根 晃晃	東福岡高	185	105
	2	福田 大和	中部大学春日丘高	187	104
	4	蔵森 晟	東福岡高	180	104
	4	山口 竜誠	國學院大學久我山高	181	102
	1	小池 颯太	東海大学付属相模高	183	95
FL	2	黒髪 拓	田無工科高	190	105
	4	榎宮 良明	常翔学園高	176	89
	3	甲斐 敬心	高鍋高	171	85
	2	大竹 虎之介	宮崎西高	177	88
	2	原 旺次郎	大阪桐蔭高	175	95
	1	イリエサ ヘニビトゥ	大分東明高	192	105
	1	鈴木 然	静岡聖光学院高	169	85
	4	河村 ノエル	大阪桐蔭高	175	90
	4	内村 龍	高川学園高	174	93
	4	春名 海輝	東海大学付属大阪仰星高	178	94
FL/NO.8	4	吉田 有吾	小倉高	173	92
	3	金森 皇成	秋田工業高	175	92
	3	湊 優真	中部大学春日丘高	175	84
	3	村上 友基	明治大学付属中野高	177	95
	2	小仲 新	京都成章高	170	85
	1	大門 一心	大阪桐蔭高	181	100
	1	原黄 宗徹	甲南高	184	94
	1	藤久保 陸	東海大学付属相模高	181	100
	4	平松 雅隆	東京農業大学第二高	165	80
	4	細川 望	流通経済大学付属柏高	178	90
FL/SH	2	小林 洋輝	桐生第一高	178	90

	学年	氏名	出身校	身長	体重
NO.8	3	カイサ ダウナカマカマ	大分東明高	184	115
	2	佐藤 義豊	桐蔭学園高	177	97
	2	平野 晃成	大阪桐蔭高	180	106
SH	4	赤迫 幸知	尾道高	163	66
	4	武智 成翔	新田高	163	71
	3	飯沼 暖	日川高	163	70
	3	酒井 明人	國學院大學久我山高	170	75
	2	安樂 主将	Rotorua Boy's High School	167	69
	2	西村 蠅二郎	東福岡高	167	67
	2	三田村 喜斗	流通経済大学付属柏高	170	76
	1	金 壮道	東京朝鮮高	164	72
	1	西原 心	京都成章高	169	72
	1	松隈 孝信	山梨学院高	158	68
SH/SO/FB	3	金 太仙	東京朝鮮高	173	73
SH/SO/学生コーチ	4	丹羽 幸吉	大阪産業大学附属高	166	68
SH/WTB	4	山本 晴大	御所実業高	162	73
SO	3	高本 とわ	東福岡高	176	80
	1	上田 俊楓	大阪桐蔭高	180	80
	1	姜 圭悟	東京朝鮮高	172	67
	4	大町 佳生	長崎北陽台高	173	85
	4	新澤 迅太	日黒学院高	170	76
SO/CTB	3	本橋 亮也	京都成章高	182	88
	1	大久保 幸汰	御所実業高	176	80
	1	田中 聖大	京都成章高	172	82
	2	神田 文英	常翔学園高	180	85
	2	村井 健人	成城学園高	180	88
SO/CTB/FB	2	福田 正武	國學院大學栃木高	169	76
SO/CTB/WTB	1	吉田 琉生	東海大学付属大阪仰星高	176	85
SO/FB	1	タウファ テビタ悦幸	報徳学園高	182	86
CTB	4	本山 泰士	長崎北陽台高	170	77
	3	上田 俊士	大阪桐蔭高	180	88
	3	浦山 丈	大分東明高	172	86
	3	齋藤 元太	東京農業大学第二高	172	86
	3	関口 流端	中部大学春日丘高	175	86
CTB/WTB	2	林田 力	大阪桐蔭高	171	89
	1	山口 海晴	茗溪学園高	183	85
	4	生田 弦己	御所実業高	170	81
	4	日隈 太陽	大分東明高	186	92
	3	木村 公人	大阪桐蔭高	178	88
WTB	2	佐藤 楓斗	尾道高	180	89
	1	中山 拓哉	流通経済大学付属柏高	178	89
	1	竹之下 威仁	大阪桐蔭高	181	85
	4	坂口 瑞希	大阪産業大学附属高	172	83
	4	島袋 世良	読谷高	174	77
CTB/WTB/FB	3	玉木 良汰	東福岡高	169	73
	2	齊藤 桜暉	中部大学春日丘高	176	81
	2	清水 悠真	桐蔭学園中等教育学	176	74
	2	松尾 佳大	東福岡高	180	85



2013年度主将
中村 亮土
(東京サントリーサンゴリアス)

2025年度主将
大町 佳生(四年)

SPECIAL CROSSTALK

迷ったときこそシンプルな選択を

日本代表でも活躍した2013年度主将の中村亮土選手(東京サントリーサンゴリアス)と大町佳生主将
が初対面。ともにSO、CTBの主将として、チームを率いる上で大切なことについて語り合った。

大町 チームキャプテンとしての役割とゲームコントロールの部分とをどのように両立されていたのでしょうか。

中村 チームキャプテンとゲームリーダーとは分けて考えていた。キャプテンのときもゲーム自体は9番(SH)と10番(SO)に任せていた。もちろん、PGを狙うかなど試合の流れの中での大事な判断はするけれど、ゲームに入ったら、自分の12番(CTB)としての役割に集中した。ゲーム中、キャプテンの最も大事な仕事はレフリーとのコミュニケーション。

大町 それは今まであまり考えていなかったです。

中村 でも、考えすぎるのもよくないから、まずは自分のプレーにフォーカスすること。試合になったらキャプテンというより、先頭に立ってチームの勝利に貢献する一人のプレーヤー。だから、ゲームコントロールは9番、10番に任せる。

大町 僕自身12番として、三年生の10番と13番とのつながりがあったら、彼らから僕への要求ももっとたくさん出てくるのではないかと考えています。

中村 10、12、13のつながりは大事。判断する時間も短いので、阿吽の呼吸でプレーできるかどうか。大きな試合になると話し

ても伝わらないことがあるので、普段からどういうプレーが好きで、どういうことを求めているのかをお互いに深く知っている、特にプレッシャーがかかったときにスムーズなプレーがしやすいくなる。

大町 自分のプレーがうまくいっていないとき、キャプテンとしてチームに言うべきことをどう伝えるかに迷うことがあります。

中村 うまくいかないときは判断に迷っている場合が多い。選択肢が多いと判断に迷いやすい。そういうときこそシンプルな選択をする。自分の一番の強みであるボールキャリアで強く当たるとか、素早いパスで自分に余裕を持たせるとか。余裕が生まれると判断もよくなって、いつものプレーに戻れたりする。僕の場合はまずコンタクトする。強く体を当てることで、試合に入っていける。あと、自分がうまくいかないこととキャプテンがチームに言うべきことを言うのは別。チームのスタンダードを最も理解しているからこそキャプテンに選ばれているはず。自分のパフォーマンスが悪くても、チームのスタンダードを忘れず、求め続ける。それによって、自分に対する責任も出てくる。言うべきことはどんどん言わないといけない。考えるのは

いつ言うかというタイミングだけ。もうひとつ言うと、他のリーダー陣に頼ってもいい。一人で引張ろうとしても無理。学生コーチやリーダー陣に日頃から考えを伝えて任せる。思いや考え方が共有できていれば、一言言うだけでガチッと締まる。できないことはできないと伝えて頼る方がいい。任せられた人も責任感が出るし、責任を果たすことでチームへの愛着も強まる。

大町 以前、岩出(雅之)先生から「カッコつけるな」と言われたのですが、今その意味がやっと分かった気がします。言われたときは分らなかったのですが、おそらく「自分で全部やるうとカッコつけずに、仲間に頼れ」という意味ですね。

中村 岩出先生はすべてを言わずに考えさせるところがすごい。考えさせて、自分で気づかせる。

大町 亮土さんは体の大きな外国人選手にも当たり負けしませんよね。僕は大きな選手と正面衝突してしまうとどうしても当たり負けしてしまいます。

中村 僕だって正面衝突したら絶対に負ける。あれはスキルで止めている。体の大きな人の倒し方、タックルの入り方をすごく練習してスキルを学んだ。状況とか相手によっても違うので、いろいろな人に学びながらスキルを身に付けた。今でこそ「中

村亮土と言えばタックル」と思ってもらえるようになっていて、でももとはあまり得意な方ではなかった。でも、ひとつ武器があるとそれだけで日本代表にも呼んでもらえるし、迷ったときの抛り所にもなる。ひとつでいいので、自分の武器を磨いてほしい。

大町 春シーズンの帝京を見て、どう思われましたか。

中村 最後の早稲田大学との試合は1点差で負けてしまったけれど、それでも「地力のあるチームだな」と思った。

大町 実際の手応えとしても、春シーズンとしては悪くない完成度だと思えますし、ここから細かなところまでしっかりと高めていければ、さらにいいチームになっていくと思っています。今年は試合経験の少ない選手が多いですが、そこはチーム力で補っていききたいです。

中村 優勝してくれると信じているし、応援しています。

大町 ありがとうございます。大学生のときにやっておいた方がいいことはどんなことでしょうか。

中村 数年前のイヤーブックでは「英語」と答えたんだけど、同じじゃおもしろくないよね(笑)。大町 やっぱり英語は大事ですか。

中村 めちゃくちゃ大事。でき

ればできるほどいいけど、とりあえずラグビーに関して普通にコミュニケーションが取れるようになっておくこと。あとは、大学時代にしっかりと体づくりをしておいてよかったと感じる。体のケアとか栄養管理なども含めて、自分に合うやり方を大学時代に学べたことは、社会人になってとても役立っている。大学生生活という点では、ラグビー部以外の学生とのかかわり。ゼミが一緒の人とか、授業で一緒になる人とか。そういう人たちとつながりがあるおかげで、自分が生きているところとはまったく違う世界の話を聞くことができる。ラグビーは、ある程度の年齢になったらやめることになるけれど、違う世界の人のつながりはそこからの人生をより豊かなものにしてくれると思う。もしラグビー関係者とし

かかわらなかつたら、絶対につながりを持てなかつた人たちと交流できている。これは僕にとって、自分をすすぐ成長させてくれるものだと思う。無理につながろうとしなくてもいいけれど、身近にいる人と仲良くなるのは大事なことだと思う。社会人になると、何らかの道で成功した人がたくさんいる。そういう人たちがどうして成功しているのかとか、どうやって成功したのかといったことを学ぶ

と、ラグビーにも生きてくる。同時に自分がラグビーで成功すれば、その部分の話を彼らにしてあげることができる。お互いWinWinの関係でさらに幅が広がる。スポーツとビジネスは共通点も多いと感じられて、とてもおもしろい。

大町 そういう方々とはどのようなに出会ったんですか？

中村 それは分からない。たまたまというか……でも、そのたまたまのご縁を大事にするか、しないかだと思う。

——最後にメッセージを。

中村 12番のキャプテンって少ないので、密かに応援していました。春シーズンに一敗したけれど、困難を乗り越えて優勝を勝ち取る方が喜びも増すと思う。大変なことも多いと思うけれど、自分のできることをやり切ってほしいと思います。

大町 いろいろな人から応援されて、いろいろな人のサポートをいただき、多くの先輩方が見守ってくださっているおかげで、僕たちはラグビーができていくのだと思います。その感謝の気持ちを忘れず、最後は皆様に優勝という形で恩返しができるように頑張ります。また、自分自身、人として成長できるように、残り少ない学生生活を、一日一日、大切に過ごしていきます。本日はありがとうございました。

帝京大学ラグビー部 イヤーブック発刊に寄せて

学校法人帝京大学 理事長
帝京大学 学長
冲永 佳史

本学における指定強化部の活躍が近年頼もしくも目立っておりますが、このような流れを形作るにあたっては近道はなく、日々の積み重ねの結果として表れてくるものであります。強化に向けたあらゆる努力を地道に続けてきたからこそ、めざましい実績につながっているのです。

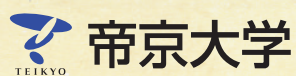
しかしながら、目立つことが目的になってはいけなと考えております。大学におけるスポーツはプロスポーツと異なり、あくまでも教育機関が行っている活動であり、必要な知識や技術を客観的に見つけ吸収し、現在そして将来において、競技力向上の下地をつくるということもさることながら、人としての構えを身に付け、多様な人とかわりながら仕事を進めて行ける知恵や社会性を醸成することに重点を置いています。

各練習施設やトレーニング施設の拡充はもちろん、競技力向上のために必要なトレーニング方法や食の管理、けがの際の適切な治療などを施す、大学付設のスポーツ医科学センターや接骨院のバックアップ体制などのほか、普段の授業すべてが学生の育成を目的として存在しています。

よって、指定強化部で活動している学生諸君につきましては、これら本学における支援体制を存分に活用し、教職員をはじめとしたさまざまな人々とかかわり、経験を積んで社会の中で活躍できる人材へと成長していただけることを心から期待しております。

帝京大学ラグビー部 イヤーブック 2025

2025年9月発行
撮影：志賀 由佳
取材・文：木村 俊太
デザイン：谷村 耕太郎 (threelight)
発行：帝京大学本部広報課
東京都板橋区加賀2-11-1



<https://www.teikyo-u.ac.jp/>

本誌掲載記事、写真等の無断複製・転載を禁じます。
©TEIKYO UNIVERSITY 2025



帝京大学 ラグビー部 公式ホームページ

最新の試合結果やニュースをはじめ、部員紹介や動画まで、さまざまな情報をお伝えしていきます。

<https://www.teikyo-sports.jp/rugby/>

帝京大学 ラグビー部

SORA RATIO 宙×理性＝可能性

SORATIOとは…

果てしない天空、宇宙のように無限に広がる空間を表す「宙＝SORA」とラテン語で「理性」を意味する「RATIO」を組み合わせた造語。

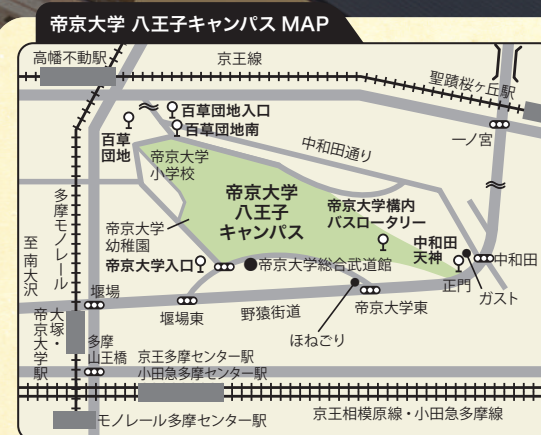
帝京大学の学生一人ひとりの可能性が無限に広がっていく様を表現しています。また高層部・低層部からなる建物群をSQUARE（広場）として捉え、「SORATIO SQUARE（ソラディオ スクエア）」と名づけました。

キミの広がる無限の可能性

充実した学びの環境 SORATIO SQUARE

帝京大学八王子キャンパスは、授業や学校生活の拠点となる、地上22階、地下2階の校舎SORATIO SQUAREを中心としたキャンパスです。

多摩丘陵の豊かな景観や地形と一体化したデザインは帝京大学の教育理念や伝統ある学問の積み重ねを表しています。



全国に広がる 5つのキャンパス

- 八王子キャンパス
- 板橋キャンパス
- 宇都宮キャンパス
- 福岡キャンパス
- 霞ヶ関キャンパス

「八王子キャンパス」で学べる学部学科

- | | |
|--------|------------------------------|
| 経済学部 | 外国語学部 |
| 経済学科 | 外国語学科 |
| 国際経済学科 | 国際日本学科 |
| 経営学科 | 教育学部 |
| 観光経営学科 | 教育文化学科 |
| 法学部 | 初等教育学科 |
| 法律学科 | 医療技術学部 |
| 政治学科 | スポーツ医療学科 |
| 文学部 | ※健康スポーツコース／
トップアスリートコースのみ |
| 日本文化学科 | |
| 史学科 | |
| 社会学科 | |
| 心理学科 | |



帝京大学ガイドブックはこちら